

- 「トルコ」國瑞典國間貿易協定及爲替「クリアリング」協定 (昭和九年十二月五日附) (在「イスタンブル」本商務書記官報告)
- 英國「エストニア」國間通商航海條約補追協定 (昭和九年十二月七日附) (在英松平大使報告)
- 「アイルランド」自由國西班牙國政府間ノ通商關係ニ關スル交換公文 (昭和九年十二月十五日附) (在英松平大使報告)
- 白耳義國「オーストラリア」聯邦間通商取極 (昭和九年十二月十八日附) (在「シドニー」村井總領事報告)
- 獨逸國和蘭國間「クリアリング」協定 (昭和九年十二月二十日附) (在蘭武富公使報告)
- 獨逸國「チエッコスロヴァキア」國間支拂議定書 (昭和九年十二月二十日附) (在獨武者小路大使報告)
- 佛蘭西國「ラトヴィア」國間通商條約追加協定 (昭和九年十二月二十八日附) (在「ラトヴィア」佐久間臨時代理公使報告)
- 一九二四年十月三十日調印ノ佛蘭西國「ラトヴィア」國間通商協定ニ關スル追加協定 (昭和九年十二月三十一日附) (在佛佐藤大使報告)
- 一九二八年二月二十八日調印ノ佛蘭西白耳義國「ルクセンブルグ」國經濟同盟間通商協定ニ關スル追加協定 (同上)
- 酒類ニ關スル一九二七年四月十二日附佛蘭西國諾威國間通商協定ノ追加協定 (同上)
- 「ポルトガル」國南「アフカリ」聯邦間協約改訂正文 (昭和十年一月三日附) (在葡隈部臨時代理公使報告)
- 「ポルトガル」國瑞西國間新通商取極 (昭和十年一月七日附) (在葡隈部臨時代理公使報告)

(三) 司法共助

- 犯罪人追放ニ關スル英國、濠洲、新西蘭、南阿聯邦並ニ「エクワドル」間ノ追加協約 (昭和九年十月四日附) (在英松平大使報告)
- 「アメリカ」合衆國地利國間犯罪人引渡ニ關スル補足條約 (昭和九年十一月三十日附) (在米齊藤大使報告)

(四) 交通通信關係

- 歐洲諸國間「ラヂオ」放送條約 (昭和九年十一月九日附) (在獨杉下臨時代理大使報告)
- 伊太利國間「オーストラリア」聯邦間郵便爲替交換ニ關スル取極 (昭和九年十一月十日附) (在伊張間臨時代理大使報告)
- 「アメリカ」合衆國「カナダ」間滿載吃水線條約 (昭和九年十一月三十日附) (在米齊藤大使報告)
- 「ポーランド」國「ハンガリー」國間航空協定 (昭和九年十二月五日附) (國際航空委員會報告)
- 一九二七年十二月三日巴里調印ノ假居住ニ關スル伊太利國佛蘭西國間暫定取極延期ニ關スル公文 (昭和九年十二月十一日附) (在伊杉村大使報告)
- 「カイロ」萬國郵便條約並附帶協定 (昭和九年十二月十五日附) (在獨杉下臨時代理大使報告)

(五) 雜

- 「アメリカ」合衆國軍隊ノ「ハイティ」國撤退 (昭和九年十一月三十日附) (在米齊藤大使報告)

○伊太利國佛蘭西國間葡萄酒及酒性飲料ニ關スル伊太利國佛蘭西國和蘭國西班牙國間追加協定更新(昭和九年十二月十一日附在伊杉村大使報告)

條約彙報

第十輯
第二卷

(101)

外務省條約局

昭和九年二月二十八日編纂

條約彙報(第十一號—第十五號)

附錄 一、外務省告示(第六號—第十一號)

二、諸外國間條約接受目錄(在外公館報告)

目次

條約彙報

- ◎條約彙報第十一號 瑞典國ノ「船舶ノ滅失又ハ沈没ノ場合ニ於ケル失業ノ補償ニ關スル條約」ニ對スル批准登録ノ件……………一頁
- ◎條約彙報第十二號 國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲メ條約ニ對スル南「ローデシア」ノ加入通告ニ關スル件……………一
- ◎條約彙報第十三號 希臘國ノ「國際滿載吃水線條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………二
- ◎條約彙報第十四號 「アレント、フッテン」及北部「アイルランド」聯合王國ノ「船舶荷積又ハ荷卸ニ使用セラレル労働者ノ災害ニ對スル保護ニ關スル條約」ニ對スル批准登録ノ件……………二
- ◎條約彙報第十五號 瑞西國ノ「工業的企業ニ於ケル週休ノ適用ニ關スル條約」ニ對スル批准登録ノ件……………三

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

- ◎外務省告示第六號 日葡通商條約ニ關スル件……………五
- ◎外務省告示第七號 「國際電氣通信條約」ニ對スル「コロンビア」國及「エチオピア」國ノ批准書寄託並ニ「モロッコ」ニ於ケル西班牙國保護領地域ノ加入通告ニ關スル件……………五

目次

目次

二

- ◎外務省告示第八號 「國際電氣通信條約」ニ對スル「オーストラリア」聯邦ノ加入中ニ「バブア」其ノ他ノ包含方通報ニ關スル件……………六
- ◎外務省告示第九號 「船舶衝突ニ付テノ規定ノ統一ニ關スル條約」ニ對スル伊國殖民地加入通告ニ關スル件……………六
- ◎外務省告示第十號 「海底電信線保護萬國聯合條約」ニ「ポーランド」國ノ加入通告ニ關スル件……………七
- ◎外務省告示第十一號 「第二阿片會議ノ條約及議定書」ニ對スル「コスタ、リカ」國ノ加入書寄託ノ件……………八
- 二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）……………九

條約彙報

◎條約彙報第十一號

瑞典國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正九年「ゼノア」ニ於テ開催セラレタル第二回國際勞動總會ノ採擇ニ係ル「船舶ノ滅失又ハ沈没ノ場合ニ於ケル失業ノ補償ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准書ハ昭和十年一月一日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年一月十五日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年二月十二日

外務省 條約局

◎條約彙報第十二號

英國政府ハ昭和四年十月十二日「ワルソー」ニ於テ署名セラレタル「國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲ノ條約」ニ對スル南「ローデシア」ノ加入ヲ昭和十年一月三日「ポーランド」國政府ニ通告セリ右加入ハ加入通告ノ日ノ後九十日目ヨリ效力ヲ發生スベシ（昭和十年二月八日附在本邦「ポーランド」國公使館通牒）

條約彙報第十一號及第十二號

昭和十年二月十五日

◎條約彙報第十三號

希臘國ハ昭和五年七月五日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル「國際滿載吃水線ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和九年十二月四日「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ニ寄託セリ右條約ハ希臘國ニ對シ昭和十年三月四日ヨリ效力ヲ發生ス（昭和十年二月十三日附在本邦英國大使館通牒）

昭和十年二月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

外務省 條約局

◎條約彙報第十四號

「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和七年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十六回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「船舶ノ荷積又ハ荷卸ニ使用セララル勞働者ノ災害ニ對スル保護ニ關スル條約（千九百三十二年改正）」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准ハ昭和十年一月十日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年一月二十一日附國

際聯盟事務總長通牒）

昭和十年二月十八日

外務省 條約局

◎條約彙報第十五號

瑞西國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第三回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「工業的企業ニ於ケル週休ノ適用ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准ハ昭和十年一月十六日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ
尙右批准書ノ文面ニ依レバ瑞西聯邦政府ハ右條約ヲ昭和九年九月一日ヨリ實施セリ（昭和十年一月三十日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年二月二十三日

外務省 條約局

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第六號

昭和七年三月二十三日調印ノ日本國「ポルトガル」國間通商航海ニ關スル取極ハ昭和十年一月三十一日失効スベキコトナリ居リシ處帝國政府ハ「ポルトガル」國政府ヨリ右失効期日ヲ昭和十年三月三日トスベキ旨ノ通告ニ接シタリ

昭和十年二月二日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七號

「コロンビア」國及「エチオピア」國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル國際電氣通信條約ニ對スル批准書ヲ昭和九年十一月八日及十一月十四日夫々西班牙國政府ニ寄託シ「モロッコ」ニ於ケル西班牙國保護領地域ハ昭和九年十月二十八日同條約ニ加入セリ（昭和十年一月二十四日附本邦駐劄西班牙國特命全權公使通牒）

外務省告示第六號及第七號

昭和十年二月四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第八號

昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ對スル「オー
ストラリア」聯邦ノ加入通告中ニハ「バブア」、「ノーフォーク」諸島、「ニュー、ギニア」及「ナウ
ルー」ヲ包含シ居レリ（昭和十年一月二十四日附本邦駐劄西班牙國特命全權公使通牒）

昭和十年二月四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第九號

明治四十三年九月二十三日「ブラッセル」ニ於テ署名セラレタル「船舶衝突ニ付テノ規定ノ統一
ニ關スル條約」及「海難ニ於ケル救援救助ニ付テノ規定ノ統一ニ關スル條約」ニ對シ伊太利國
政府ハ大正二年六月二日附ヲ以テ「エリトリア」及「ソマリランド」ノ二伊國殖民地ノ加入ヲ通
告セル處今般在「ブラッセル」伊太利國大使館ハ右加入ガ伊國殖民地全體ニ擴充セララル旨昭和
九年十一月九日附白耳義國政府ニ通告シタリ

尙右ニ關シ同大使館ハ伊太利國政府ガ右殖民地ノ爲メニ本國トハ別個ニ前記條約ヲ廢棄シ得ル
權利ヲ留保スル旨附言セリ（昭和十年一月四日附在白耳義國有田大使報告）

昭和十年二月十三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第十號

波蘭國ハ千八百八十四年三月十四日「バリ」ニ於テ署名セラレタル海底電信線保護萬國聯合條
約、同追加條約千八百八十六年十二月一日及千八百八十七年三月二十三日「バリ」ニ於テ署名セラ
レタル同條約説明書、千八百八十七年七月七日「バリ」ニ於テ署名セラレタル同條約實施ノ期日ニ
關スル終局議定書ニ對スル同國ノ加入ヲ昭和九年六月二十六日佛蘭西國政府ニ通告セリ

佛蘭西國政府ハ右終局議定書第三項ニ基キ海底電信保護條約ニ加入セント欲スル國ガ同條約第
十二條ニ從ヒ各自採用スベキ法令又ハ規則ヲ審査スルヲ要シ右審査ヲ行ヘル處「ポーランド」國
ノ右條約加盟ニ何等差支無キヲ認メタリ（昭和九年十二月十八日附佛國外務省通牒）

昭和十年二月十三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第十一號

「コスタ、リカ」國ハ大正十四年二月十九日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「第二阿片會議ノ條約及議定書」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年一月八日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年一月二十一日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年二月二十一日

外務大臣 廣田 弘毅

一、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

(一) 政治關係

○獨逸財産ノ解除ニ關スル「アイルランド」自由國政府獨逸國政府間交換公文

（昭和十年一月三十日附
在英松平大使報告）

(二) 通商關係

○獨逸國「チッコスロヴァキア」國間支拂議定書（昭和九年十二月二十日附
在獨武者小路大使報告）

○西班牙國「ポーランド」國間通商協定（昭和十年一月三日附
在西青木公使報告）

○獨逸國「エストニア」國間通商協定（昭和十年一月十日附
在獨武者小路大使報告）

○獨逸國西班牙國間支拂協定（昭和十年一月十日附
在獨武者小路大使報告）

○獨逸國和蘭國間通商協定（昭和十年一月十日附
在蘭武富公使報告）

○西班牙國「ブルガリア」國間國際貸借決濟ニ關スル協定（昭和十年一月十一日附
在西青木公使報告）

○英國「エストニア」國間通商航海條約補足協定（昭和十年一月二十日附
在英松平大使報告）

○英國印度間通商協定（昭和十年一月二十日附
在英松平大使報告）

諸外國間條約接受目錄

- 西班牙國和蘭國間通商航海條約 (昭和十年一月二十五日附) (在西青木公使報告)
- 伊太利國奧地利國間經濟協定ニ對スル追加協定 (昭和十年一月二十八日附) (在伊杉村大使報告)
- 佛國「ラトヴィア」國間通商條約追加協定 (昭和九年十二月二十八日附) (在ラトヴィア「佐久間臨時代理公使報告」)
- 白耳義「ルクサンブル」經濟聯合羅馬尼國間貿易債務決濟協定 (昭和十年一月二十八日附) (在白有田大使報告)
- 英國「ラトヴィア」國間通商協定 (昭和十年一月二十九日附) (在英松平大使報告)

條約彙報

第十輯
第三卷

(102)

外務省條約局

昭和十年三月三十一日編纂

條約彙報

- 附錄 一、外務省告示(第十二號—第十九號)
- 二、諸外國間條約接受目錄(在外公館報告)

目次

條約彙報

條約彙報附錄

一、外務省告示

- ◎外務省告示第十二號 萬國郵便條約ニ對スル「ボリヴィア」國批准通告書寄託ノ件……………三頁
- ◎外務省告示第十三號 戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ狀態改善ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ「ジュネーヴ」條約ニ對スル帝國ノ批准書寄託及加盟國ニ關スル件……………三
- ◎外務省告示第十四號 「ドミニカ」共和國ノ「小包郵便物ニ關スル約定」ニ對スル批准書寄託ノ件……………六
- ◎外務省告示第十五號 「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ「エストニア」國加入通告ノ件……………七
- ◎外務省告示第十六號 北鐵讓渡ニ關スル滿「ソ」間協定ニ關聯シ日「ソ」間及日滿間ニ公文交換ノ件……………七
- ◎外務省告示第十七號 北鐵讓渡ニ關スル滿「ソ」間協定發表ノ件……………八
- ◎外務省告示第十八號 大正八年九月十日「サン、シエルマン、アン、レーイ」ニ於テ署名セラレタル「コンゴ」盆地條約ニ對スル「アメリカ」合衆國ノ批准書寄託ノ件……………九
- ◎外務省告示第十九號 在本邦「ソ」聯邦通商代表部取引署名人ニ關スル件……………九

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）……………一一

目次

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第十二號

「ボリツニア」國ハ昭和四年六月二十八日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル(一)「萬國郵便條約」(二)「小包郵便物ニ關スル約定」(三)「郵便爲替ニ關スル約定」及(四)「郵便振替ニ關スル約定」ニ對スル批准通告書ヲ昭和八年十二月五日「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ニ寄託セリ(昭和十年二月四日附在本邦英國大使館通牒) 十二月十五日
昭昭和十年三月七日

外務大臣 廣田 弘毅

遞信大臣 床次竹二郎

◎外務省告示第十三號

帝國政府ハ帝國全權委員ガ瑞西國「ジネーヴ」ニ於テ關係各國全權委員ト共ニ議定シ且留保ノ上署名シタル戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ狀態改善ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ

外務省告示第十二號及第十三號

「ジュネーヴ」條約ニ對スル帝國ノ批准書ヲ昭和九年十二月十八日瑞西聯邦政府ニ寄託セリ仍テ右條約ハ帝國ニ對シ昭和十年六月十八日ヨリ實施セラレベシ
 尙右新條約ニ對スル批准書ヲ寄託セル國及寄託ノ年月日竝ニ右條約ヘノ加入ヲ通告セル國及通告ノ年月日左ノ通

批准書寄託國

寄託ノ年月日

- 西班牙國 昭和五年八月六日
- 瑞西國 昭和五年十二月十九日
- 伊太利國 昭和六年三月二十四日
- 「ユーゴスラヴィア」國 昭和六年五月二十日
- 「ポルトガル」國 昭和六年六月八日
- 「グレート、ブリテン」及「北アイルランド」聯合王國 昭和六年六月二十三日
- 「オーストラリア」聯邦 同
- 「ニュー、ジブラント」 同
- 南「アフリカ」聯邦 同

印度

同

諾威國

昭和六年六月二十四日

瑞典國

昭和六年七月三日

「ラトヴィア」國

昭和六年十月十四日

「ルーマニア」國

昭和六年十月二十四日

「アメリカ」合衆國

昭和七年二月四日

「ブラジル」國

昭和七年三月二十三日

白耳義國

昭和七年五月十二日

「ポーランド」國

昭和七年六月二十九日

「メキシコ」國

昭和七年八月一日

丁抹國

昭和七年八月五日

和蘭國

昭和七年十月五日

「カナダ」

昭和八年二月二十日

「チリ」國

昭和八年六月一日

外務省告示第十四號

「エジプト」國

昭和八年七月二十五日

獨逸國

昭和九年二月二十一日

「トルコ」國

昭和九年三月十日

加入國

瑞西聯邦政府へ加入
書到達ノ年月日

「ソヴェト」社會主義共和國聯邦

昭和六年九月二十六日

「ペルー」國

昭和八年三月十日

「イラーク」國

昭和九年五月二十五日

昭和十年三月八日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第十四號

「ドミニカ」共和國ハ昭和四年六月二十八日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル「小包郵便物ニ關スル約定」ニ對スル批准書ヲ昭和九年三月二十九日「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ニ寄託セリ（昭和十年二月四日附在本邦英國大使館通牒）

昭和十年三月二十日

外務大臣 廣田 弘毅
遞信大臣 床次竹二郎

◎外務省告示第十五號

「エストニア」國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ昭和九年十二月二十九日加入セリ（昭和十年三月十五日附本邦駐劄西班牙國特命全權公使通牒）

昭和十年三月二十三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第十六號

昭和十年三月二十三日東京ニ於テ署名セラレタル北滿鐵道（東支鐵道）ニ關スル「ソヴェト」社會主義共和國聯邦ノ權利ヲ滿洲國ニ讓渡スル爲ノ滿洲國「ソヴェト」社會主義共和國聯邦間協定ニ關聯シ本大臣ト帝國駐劄「ソヴェト」社會主義共和國聯邦特命全權大使トノ間及本大臣ト帝國駐劄滿洲國特命全權公使トノ間ニ夫々左ノ通公文（前者ハ二種、後者ハ一種）ノ交換ヲ爲セリ

外務省告示第十五號及第十六號

昭和十年三月二十五日

(交換公文ハ條約集第十三輯第二十三卷參照)

◎外務省告示第十七號

外務大臣 廣田 弘毅

昭和十年三月二十三日東京ニ於テ本大臣ガ滿洲國及「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ノ各代表者ト共ニ署名調印シタル議定書及同日本大臣ガ帝國駐劄「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦特命全權大使及帝國駐劄滿洲國特命全權公使ト夫々交換セル公文ニハ昭和十年三月二十三日東京ニ於テ署名セラレタル北滿鐵道(東支鐵道)ニ關スル「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ノ權利ヲ滿洲國ニ讓渡スル爲ノ滿洲國「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦間協定ヲ引用シ居レルガ右協定及之ニ附屬ノ最終議定書左ノ如シ

昭和十年三月二十五日

外務大臣 廣田 弘毅

(協定及之ニ附屬ノ最終議定書ハ條約集第十三輯第二十三卷參照)

◎外務省告示第十八號

「アメリカ」合衆國ハ大正八年九月十日「サン、ジェルマン、アン、レーイ」ニ於テ署名セラレタル「千八百八十五年二月二十六日ノ伯林一般議定書竝ニ千八百九十年七月二日ノ「ブラッセル」一般議定書及宣言書ノ改正ニ關スル條約」ヲ左記趣旨ノ了解ノ下ニ批准シ昭和九年十月二十九日佛蘭西國政府ニ批准書ノ寄託ヲ了セリ

本條約ニ關シ合衆國ガ當事國タルベキ紛争ノ發生スル場合ニハ右紛争ハ合衆國ガ要求スルトキハ千九百七年十月十八日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル國際紛争平和的處理條約ニ依リ構成セララル仲裁裁判所又ハ他ノ仲裁裁判所ニ付託セララルベシ

(昭和九年十一月二十日附佛國外務省發在佛帝國大使館宛通牒)

昭和十年三月三十日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第十九號

在本邦「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦大使館ヨリ在本邦同國通商代表部輸入部總務係主任「ミハイル、アレキサンドロウイチ、ブーキン」(Mikhail Alexandrowitch Bukin)ハ同通商代表部ノ

外務省告示第十八號及第十九號

發行スル一切ノ契約書ニ同代表部ノ名ニ於テ第二署名ヲナスノ權限ヲ與ヘラレタル旨四月十一日附ヲ以テ通告アリタリ

昭和十年四月十七日

外務大臣 廣田 弘毅

（Faint, mostly illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page. Some legible fragments include "昭和十年四月十七日" and "外務大臣 廣田 弘毅".）

一、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

（一）政治關係

○「ソ」聯邦「フィンランド」國間不侵略條約有效期限延長ニ關スル議定書

（昭和十年二月八日附）
（在「ソ」酒匂臨時代理大使報告）

○西班牙國「コスタ、リカ」國間兵役義務ニ關スル協定

（昭和十年二月十八日附）
（在西青木公使報告）

○西班牙國「ポリヴィア」國間兵役義務ニ關スル協定

（昭和十年二月二十八日附）
（在西青木公使報告）

○獨逸人財産ノ解除ニ關スル愛蘭自由國政府間交換公文

（昭和十年二月二十七日附）
（在英松平大使報告）

（二）通商關係

○瑞典國「ホルトガル」國間通商暫定取極

（昭和十年二月九日附）
（在瑞典白鳥公使報告）

○瑞典國「エストニア」國間通商取極

（昭和十年二月九日附）
（在瑞典白鳥公使報告）

○「アイルランド」自由國及獨逸國間通商協定

（昭和十年二月十五日附）
（在「リヴァプール」野田領事報告）

○瑞典國獨逸國間新決濟協定

（昭和十年二月十八日附）
（在瑞典白鳥公使報告）

○獨逸國「チリ」國間通商條約並支拂協定

（昭和十年二月十八日附）
（在獨武者小路大使報告）

諸外國間條約接受目錄

○和蘭國「ルーマニア」國間貿易協定「クリアリング」協定（昭和十年二月二十一日附）
（在關武富公使報告）

(三) 仲裁裁判

○西班牙國「バナマ」國間仲裁裁判條約（昭和十年二月十九日附）
（在西青木公使報告）

○英國埃地利國間犯罪人引渡協約補追協約（昭和十年二月二十七日附）
（在英松平大使報告）

(四) 交通關係

○瑞典國白耳義國間船舶健康證明書廢止ニ關スル取極（昭和十年二月十四日附）
（在瑞典白鳥公使報告）

○航空運輸路設立ニ關スル英國伊太利國間協約（昭和十年二月二十七日附）
（在英松平大使報告）

(五) 雜

○瑞典國「アルゼンティン」共和國間勞働ノ事項賠償ニ關スル協定（昭和十年二月十四日附）
（在瑞典白鳥公使報告）

條約彙報

第十輯
第四卷

(103)

外務省條約局

昭和十年四月三十日編纂

條約彙報（第十六號—第二十二號）

附錄 一、外務省告示（第二十號—第二十一號）

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

目次

條約彙報

- ◎條約彙報第十六號 「ホーストラリア」聯邦ノ國際博覽會條約ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………一頁
- ◎條約彙報第十七號 中華民國ノ「國籍法」ノ抵觸ニ付テノ或種問題ニ關スル條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………一
- ◎條約彙報第十八號 「ラトヴィア」國ノ常設國際司法裁判所規程ノ選擇條項更新ニ關スル件……………二
- ◎條約彙報第十九號 「リスマニア」國ノ「常設國際司法裁判所規程」ニ關スル署名議定書」ノ選擇條項更新宣言ニ關スル件……………三
- ◎條約彙報第二十號 「エタイオピア」國ノ「國際紛争ノ平和的處理」ニ關スル一般議定書」ニ對スル加入書寄託ノ件……………四
- ◎條約彙報第二十一號 「カナダ」ノ「工業的企業ニ於ケル労働時間」ヲ一日八時間且一週四十八時間ニ制限スル條約」批准ニ關スル件……………四
- ◎條約彙報第二十二號 「カナダ」ノ「工業的企業ニ於ケル週休ノ適用」ニ關スル條約」批准ニ關スル件……………五

目次

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

◎外務省告示第二十號 「國際電氣通信條約」ニ對スル「アイルランド」自由國ノ批准書寄託ニ
關スル件……………七

◎外務省告示第二十一號 「ロンドン」萬國郵便條約小包約定」ニ對スル「エタアドル」國批准
書寄託ノ件……………七

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）……………九

條約彙報

◎條約彙報第十六號

英國政府ハ昭和三年十一月二十二日「パリ」ニ於テ署名セラレタル「國際博覽會ニ關スル條約」
ニ對スル「オーストラリア」聯邦ノ批准書ヲ昭和十年一月三十日佛蘭西國政府ニ寄託セリ（昭和
十年二月九日附佛蘭西國外務省通牒）

昭和十年四月四日

外務省條約局

◎條約彙報第十七號

中華民國ハ昭和五年四月十二日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル「國籍法ノ抵觸ニ付テノ或種問
題ニ關スル條約」「無國籍ノ場合ニ關スル議定書」竝ニ「無國籍ニ關スル特別議定書」ニ對スル
批准書ヲ昭和十年二月十四日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年二月二十七日附國際聯盟事務
總長通牒）

昭和十年四月十一日

條約彙報第十六號及第十七號

◎條約彙報第十八號

「ラトヴィア」國ノ「常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書」(大正九年十二月十六日「ジュネーヴ」ニ於テ署名)ノ選擇條項受諾期間ハ昭和十年二月二十六日ヲ以テ滿了ノ處同國ハ同年一月三十一日右選擇條項受諾ヲ更新スル左記趣旨ノ宣言ニ署名シ且同年二月二十六日右宣言ノ批准書ヲ國際聯盟事務局ニ寄託セリ

余ハ「ラトヴィア」國政府ノ名ニ於テ且批准ヲ留保シテ裁判所規程第三十六條第二項ニ從ヒ裁判所ノ管轄ヲ同一ノ義務ヲ受諾スル他ノ聯盟國又ハ國ニ對スル關係ニ於テ即チ相互條件ヲ以テ千九百二十九年九月十日「ジュネーヴ」ニ於テ爲サレタル宣言ノ批准書寄託日タル千九百三十年二月二十六日後ノ事態若ハ事實ニ關シ右日附後ニ起リタルコトアルベキ又ハ將來起ルコトアルベキ一切ノ紛爭ニ付當然ニ且特別ノ合意ナクシテ義務的ト認ム但シ當事國ガ他ノ平和的解決方法ニ依ルベキコトヲ約シタルカ又ハ約スベキ場合ヲ除ク

本宣言ハ五年ノ期間ニ付爲サルモノトス右期間滿了ノ場合ニハ右宣言ハ其ノ廢棄ノ通告セラレル迄引續キ完全ナル效力ヲ有スベシ

千九百三十五年一月三十一日「ジュネーヴ」ニ於テ

ジュール、フェルドマン

(昭和十年三月十二日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年四月十日

外務省條約局

◎條約彙報第十九號

「リヌアニア」國ハ昭和十年三月十二日「常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書」(大正九年十二月十六日「ジュネーヴ」ニ於テ署名)ノ選擇條項受諾ヲ更新スル左記宣言ヲ爲セリ

余ハ「リヌアニア」國政府ノ名ニ於テ茲ニ千九百三十年一月十四日「ジュネーヴ」ニ於テ「リヌアニア」國ノ代表者ニ依リ爲サレタル常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書ノ選擇條項ノ宣言ニ從ヒ常設國際司法裁判所規程第三十六條第二項ニ依リ裁判所ノ管轄ヲ當然ニ且特別ノ合意ナクシテ相互ノ條件ヲ以テ千九百三十五年一月十四日ヨリ更ニ五年ノ期間義務的ト認ム

外務大臣 エス、ロゾライティス

(昭和十年三月二十九日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年四月二十三日

◎條約彙報第二十號

「エティオピア」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和三年九月二十六日「ジュネーブ」ニ於テ署名セラレタル「國際紛争ノ平和的處理ニ關スル一般議定書」ノ第四十三條ノ條項ニ依リ同議定書ノ一切ノ條項ニ對スル同國加入書ヲ送付シ右加入書ハ昭和十年三月十五日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年四月二日國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年四月二十三日

外務省條約局

◎條約彙報第二十一號

「カナダ」ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正八年「ワシントン」ニ於テ開催セラレタル第一回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「工業的企業ニ於ケル労働時間ヲ一日八時間且一週四十八時間ニ制限スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通報シ右批准ハ昭和十年三月二十一日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年四月三日附國際聯盟事務總長通牒）

外務省條約局

昭和十年四月二十六日

◎條約彙報第二十二號

「カナダ」ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十年「ジュネーブ」ニ於テ開催セラレタル第三回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「工業的企業ニ於ケル週休ノ適用ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通報シ右批准ハ昭和十年三月二十一日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年四月三日附國際聯盟事務總長通牒）

外務省條約局

昭和十年四月二十六日

外務省條約局

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第二十號

「アイルランド」自由國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル國際電氣通信條約ニ對スル同國ノ批准書ヲ本年二月十五日西班牙國政府ニ寄託セリ（昭和十年四月六日附本邦駐劄西班牙特命全權公使通牒）

昭和十年四月十九日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第二十一號

「エクスアドル」國ハ昭和四年六月二十八日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル「萬國郵便條約」及「小包郵便物ニ關スル約定」ニ對スル批准書ヲ昭和十年一月二十九日「グレート・ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ニ寄託セリ（昭和十年三月二十六日附在本邦英國大使館通牒）

外務省告示第二十號及第二十一號

昭和十年四月二十五日

外務大臣 廣田 弘毅

遞信大臣 床次 竹二郎

○長官告示第二十一號

昭和十年四月二十五日

本署長官告示第二十一號

○長官告示第二十一號

一、長官告示

諸外國間條約接受目錄

二、諸外國間條約接受目錄 (在外公館)

(一) 政治關係

○漢口並九江ニ於ケル舊英國租界ノ土地租借並課税ニ關スル英國政府支那政府間ノ交換公文 (昭和十年三月二十六日) (附在英松平大使報告)

(二) 通商關係

○佛蘭西國「カナダ」間通商暫定取極附屬議定書 (昭和十年三月六日附在「マル」セイエ「山下領事代理報告」)

○「ポーランド」國境地利國間通商條約 (昭和十年三月十六日) (附在波伊藤公使報告)

○佛蘭西國「ウルグアイ」國間通商取極 (昭和十年三月十八日) (附在亞山崎公使報告)

○旅商ニ關スル英國「ポーランド」國間協定 (昭和十年三月二十六日) (附在英松平大使報告)

○英國政府「ポーランド」國政府間通商協定 (昭和十年三月二十六日) (附在英松平大使報告)

(三) 交通關係

○英國「ソヴェト」聯邦間郵便小包交換ニ關スル協約 (昭和十年三月二十三日附在「ソ」酒勾臨時代理大使報告)

條約彙報

第十輯
第五卷

(104)

外務省條約局

昭和十年五月三十一日編纂

條約彙報(第二十三號—第三十五號)

附錄

- 一、外務省告示(第二十二號—第三十四號)
- 二、諸外國間條約接受目錄(在外公館報告)

目次

條約彙報

- ◎條約彙報第二十三號 「無國籍ノ場合ニ關スル議定書」ニ對スル「チリ」國ノ批准書寄託ニ關スル件……………一頁
- ◎條約彙報第二十四號 「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ノ「チリ」國ノ批准書寄託ニ關スル件……………一
- ◎條約彙報第二十五號 「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル「スーダン」、瑞典國、瑞西國、「アルガリア」國、「チリ」國ノ加入書並ニ批准書寄託ニ關スル件……………二
- ◎條約彙報第二十六號 「オーストラリア」聯邦ノ「海員ノ雇入契約ニ關スル條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………二
- ◎條約彙報第二十七號 「エティオピア」國ノ「常設國際司法裁判所規程改正ニ關スル議定書」及「アメリカ」合衆國ノ常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書ヘノ加入ニ關スル議定書」ニ對スル批准書寄託ノ件……………三
- ◎條約彙報第二十八號 「ニカラグア」國ノ「戰爭防止ノ手段ヲ助長スル爲ノ一般條約」ニ對スル加入書寄託ノ件……………四
- ◎條約彙報第二十九號 「國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲ノ條約」及「追加議定書」ニ對シ「ポーランド」國ノ「ダンチヒ」自由市ノ爲ニ加入ノ件……………四

目次

目次

二

- ◎條約彙報第三十號 「イラン」國ノ教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル加入書寄託ノ件 五
- ◎條約彙報第三十一號 「イラン」國ノ「成年婦女賣買防止」爲ノ國際條約」ニ對スル加入書寄託ノ件 五
- ◎條約彙報第三十二號 「エクアドル」國ノ「捕鯨取締」ニ關スル條約」ニ對スル加入書寄託ノ件 五
- ◎條約彙報第三十三號 「エクアドル」國ノ「麻薬ノ製造制限及分配取締」ニ關スル條約」並ニ「署名議定書」ニ對スル加入書寄託ノ件 五
- ◎條約彙報第三十四號 「麻薬ノ製造制限及分配取締」ニ關スル條約」ニ對スル「パナマ」國ノ批准書寄託ニ關スル件 六
- ◎條約彙報第三十五號 「成年婦女賣買禁止」爲ノ國際條約」ニ對スル「アフガニスタン」國ノ加入通報ニ關スル件 七

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

- ◎外務省告示第二十二號 「醜業ヲ行ハシムル爲ノ婦女賣買禁止」ニ關スル國際條約」ニ對スル「トルコ」國ノ加入通告ニ關スル件 九
- ◎外務省告示第二十三號 在本邦「ソ」聯邦通商代表部取引署名人ニ關スル件 九
- ◎外務省告示第二十四號 「航空法規」ニ關スル條約」ニ對スル「アルゼンティン」共和國ノ加入通報ニ關スル件 九

報ニ關スル件

- ◎外務省告示第二十五號 「カイロ」ニ於テ署名セラレタル萬國郵便條約及關係約定ニ對スル各國ノ批准書寄託及加入ノ件 一〇
- ◎外務省告示第二十六號 在「サント、ドミンゴ」帝國名譽領事館開館ニ關スル件 一〇
- ◎外務省告示第二十七號 在本邦「ソ」聯邦通商代表部取引署名人任命ニ關スル件 一三
- ◎外務省告示第二十八號 在支那帝國公使館ノ昇格ニ關スル件 一三
- ◎外務省告示第二十九號 國際電氣通信條約ニ對スル「パナマ」國ノ批准書寄託ノ件 一四
- ◎外務省告示第三十號 「エクアドル」國政府ヨリ日本國「エクアドル」國間修好通商航海條約廢棄通告接受ニ關スル件 一四
- ◎外務省告示第三十一號 大正九年ノ尼港事變及「オコーツク」事變ニ因リ損害ヲ被リタル帝國臣民ノ救済ニ關シ申請者ノ注意ニ關スル件 一五
- ◎外務省告示第三十二號 昭和六年九月十八日前ニ於テ滿洲及支那ニ於ケル事變擾亂其ノ他ノ事變ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關シ申請者ノ注意ニ關スル件 一八
- ◎外務省告示第三十三號 在本邦「ソ」聯邦通商代表部取引署名人任命ニ關スル件 二二
- ◎外務省告示第三十四號 帝國政府ノ日本國「ソツイエト」社會主義共和國聯邦漁業條約修正希望通告ノ件 二二

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

二五

目次

三

條約彙報

◎條約彙報第二十三號

「チリ」國政府ハ昭和五年四月十二日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル「無國籍ノ場合ニ關スル議定書」ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年三月二十日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ

右批准書ハ本議定書ノ條項ニ基キ聯盟國又ハ非聯盟國ノ十ヶ國ノ批准書又ハ加入書ガ國際聯盟事務局ニ寄託セラレタル旨ヲ確認スル調書ガ聯盟事務總長ニ依リ作成セラレタル日ノ後九十日ニシテ效力ヲ發生スベシ（昭和十年三月二十九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月一日

外務省條約局

◎條約彙報第二十四號

「チリ」國政府ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年三

條約彙報第二十三號及第二十四號

月二十日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年三月二十九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月二日

外務省條約局

◎條約彙報第二十五號

昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル「スーダン」ノ加入書ハ昭和九年六月十三日、瑞典國ノ批准書ハ昭和九年六月二十五日、瑞西國ノ批准書ハ昭和九年七月十七日、「ブルガリア」國ノ批准書ハ昭和九年十二月十九日、「チリ」國ノ批准書ハ昭和十年三月二十日夫々聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和九年六月三十日、同年七月九日、昭和十年一月八日、同年三月二十九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月二日

外務省條約局

◎條約彙報第二十六號

「オーストラリア」聯邦ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十五年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第九回國際勞動總會ノ採擇ニ係ル「海員ノ雇入契約ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送

付シ右批准ハ昭和十年四月一日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ

尙同國ニ依ル本條約ノ批准ハ「バプア」及「ノーフォーク」島ノ諸地域及「ニューギニア」及「ナウル」委任統治諸地域ニ對シテハ適用セザルモノトス（昭和十年四月九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月一日

外務省條約局

◎條約彙報第二十七號

「エチオピア」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和四年九月十四日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「常設國際司法裁判所規程改正ニ關スル議定書」及「アメリカ」合衆國ノ常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書ヘノ加入ニ關スル議定書」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准ハ昭和十年三月三十日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年四月十日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月四日

外務省條約局

◎條約彙報第二十八號

「ニカラグア」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和六年九月二十六日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「戰爭防止ノ手段ヲ助長スル爲ノ一般條約」ニ對スル同國ノ加入書ヲ送付シ右加入書ハ昭和十年四月一日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年四月九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月一日

外務省條約局

◎條約彙報第二十九號

昭和四年十月十二日「ワルソー」ニ於テ署名セラレタル「國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲ノ條約」及「追加議定書」ニ對シ「ポーランド」國政府ハ「ダンチッヒ」自由市ノ爲ニ昭和十年三月十八日加入ヲ記録セリ

右加入ハ昭和十年三月十八日ノ後九十日ニシテ效力ヲ發生スベシ（昭和十年四月三十日附在本邦「ポーランド」國公使館通牒）

昭和十年五月六日

外務省條約局

◎條約彙報第三十號

「イラン」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル同國加入書ヲ昭和十年四月十二日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年四月二十七日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月二十二日

外務大臣 廣田 弘毅

◎條約彙報第三十一號

「イラン」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買防止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年四月十二日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年四月三十日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月二十二日

外務大臣 廣田 弘毅

◎條約彙報第三十二號

「エクタドル」國ハ昭和六年九月二十四日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「捕鯨取締ニ關ス

ル條約」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年四月十三日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年四月三十日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月二十二日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎條約彙報第三十三號

「エクスアドル」國ハ昭和六年七月十三日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約」竝ニ「同條約署名議定書」ニ對スル同國加入書ヲ昭和十年四月十三日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年四月二十七日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年五月二十二日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎條約彙報第三十四號

「バナマ」國ハ國際聯盟事務局總長ニ對シ昭和六年七月十三日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准書ハ昭和十年四月十五日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年五月一日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年五月二十三日

外務省 條約局

◎條約彙報第三十五號

「アフガニスタン」國ハ國際聯盟事務局總長ニ對シ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル同國ノ加入ヲ通告シ右加入ハ昭和十年四月十日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年五月一日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年五月二十三日

外務省 條約局

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第二十二號

「トルコ」國ハ明治四十三年五月四日「パリ」ニ於テ署名セラレタル「醜業ヲ行ハシムル爲ノ婦女賣買禁止ニ關スル國際條約」ニ對スル同國ノ加入ヲ昭和九年十二月十七日佛蘭西國政府ニ通告シ加入書ハ同年十二月十九日佛蘭西國外務省ニ寄託セラレタリ

前記條約第八條ニ依リ「トルコ」國ハ當然明治三十七年五月十八日「パリ」ニ於テ署名セラレタル「醜業ヲ行ハシムル爲ノ婦女賣買取締ニ關スル國際協定」ニ加入セリ（昭和十年四月二十日附本邦駐劄佛蘭西國特命全權大使通牒）

昭和十年五月三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第二十三號

在本邦「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦大使館ヨリ在本邦同國通商代表部部員「アントン、ア

外務省告示第二十二號及第二十三號

レクセーウイチ、サヴィニチ」(Anton Alexeevich Savinich)ハ「ラズノエキスポート」種目ノ商
品タル木材、石炭、毛皮及其他商品ノ「ソヴェト」聯邦ヨリ日本ヘノ輸出ニ關シ商議ヲナシ且
右ニ關スル一切ノ契約書ニ第二署名ヲナスノ權限ヲ與ヘラレタル旨四月二十七日附ヲ以テ通告
アリタリ

昭和十年五月四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第二十四號

「アルゼンティン」共和國政府ハ千九百二十二年十月二十七日、千九百二十三年六月三十日、千九
百二十九年六月十五日及千九百二十九年十二月十一日ノ各議定書ニ依リ修正セラレタル千九百
十九年十月十三日ノ航空法規ニ關スル條約ニ昭和十年四月一日附ヲ以テ加入シ右加入ハ同日ヨ
リ效力ヲ發生セリ(昭和十年三月二十七日附佛蘭西國外務省通牒)

昭和十年五月七日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第二十五號

昭和九年三月二十日「カイロ」ニ於テ署名セラレタル(イ)「萬國郵便條約」、(ロ)「價格表記ノ書狀及
箱物ニ關スル約定」、(ハ)「小包郵便物ニ關スル約定」、(ニ)「郵便爲替ニ關スル約定」及(ホ)「郵便振
替ニ關スル約定」ニ對スル左記各國ノ批准通報又ハ批准書寄託ハ夫々左記日附ヲ以テ「エジプ
ト」國政府ニ爲サレタリ

國名	批准通報又ハ批准書寄託ノ日附
「サウディ、アラビア」國	昭和九年十月二十一日
和蘭國	同 十月二十三日
「スリナム」及「キュラサカ」	同 十月二十三日
蘭領印度	同 十月二十三日
「アメリカ」合衆國	同 十一月十四日
(「サモア」及「バナム」運河地帯ニモ適用ス)	同 十一月十四日
「フィリピン」諸島ヲ除ク「アメリカ」合衆國屬島全體	同 十一月二十日
瑞西國	同 十二月三日
諾威國	同 十二月三日
瑞典國	同 十二月三日
「カナダ」	同 十二月十二日
日本國、朝鮮、其ノ他ノ日本國屬地全體	同 十二月十二日
丁抹國	同 十二月十八日

昭和十年五月十八日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第二十九號

「パナマ」國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ對スル批准書ヲ本年三月二十九日西班牙國政府ニ寄託セリ（昭和十年五月十五日附在本邦臨時代理公使通牒）

昭和十年五月二十日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第三十號

帝國政府ハ昭和十年五月十五日「エクアドル」國政府ヨリ大正七年八月二十六日「ワシントン」ニ於テ調印ノ日本國「エクアドル」國間修好通商航海條約ヲ廢棄スル旨ノ通告ニ接セリ依テ右條約ハ第十五條ノ規定ニ從ヒ同日後一年ノ期間滿了ヲ待テ失效スベシ

昭和十年五月二十三日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第三十一號

昭和十年五月二十九日公布ノ勅令第四百四十六號及同年五月二十九日公布ノ外務省令第五號ニ基ク大正九年ノ尼港事變及「オコーツク」事變ニ因リ損害ヲ被リタル帝國臣民ノ救濟ニ關シ申請者ノ注意ヲ要スル點左ノ如シ

昭和十年五月二十九日

外務大臣 廣 田 弘 毅

一、本勅令ニ基キ救濟金ヲ交付セラルベキ損害ハ大正九年ノ尼港事變及同年ノ「オコーツク」邦人漁場燒拂事變ノ爲被リタル直接損害ナリ

二、救濟金ヲ受ケントスル者ハ本勅令及本省令ニ基キ申請ヲ爲スコトヲ要ス

大正十一年法律第三十九號及大正十五年法律第四十四號ニ依リ救恤ヲ申請シタル者ト雖本勅令及本省令ニ基キ新ニ所定ノ要件ヲ具備セル申請ヲ爲スニ非ザレバ救濟金ヲ交付セラルコトナカルベシ

三、申請書ハ成ルベク別記様式ニ依リ之ヲ認メ正本ノ外副本一通ヲ添附スベシ

大正十五年法律第四十四號ニ依リ申請ヲ爲シタル者ハ右申請中變更ナキ事項ニ付テハ其ノ記入ヲ省略シ其ノ旨申請書ノ各相當欄ニ記載シ置クヲ以テ足ル但シ返還ヲ受ケタル證據書類ア

- ルトキハ再ビ添附スルコトヲ要ス
- 申請書ノ正本及副本ニハ申請者ノ戸籍謄本及印鑑證明書各一通宛竝ニ被害者ガ申請者ノ戸籍内ニ在ラザル場合ニハ被害者ノ戸籍謄本一通宛ヲ添附スルコトヲ要ス
- 代理申請ノ場合ニハ本人ノ委任狀一通宛ヲ添附スルコトヲ要ス
- 四、申請者ハ現住地ヲ管轄スル地方廳又ハ在外公館ヲ經由スルコトヲ要ス
- 五、申請者及被害者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スベシ
- 六、申請書用紙ハ外務省内救恤審査會、北海道廳府縣、朝鮮總督府、關東廳、樺太廳、南洋廳及主要在外公館ニ備付アルニ付申請者ハ成ルベク右用紙ノ交付ヲ受ケ之ヲ使用スベシ
- 七、記入スベキ事項多ク申請書用紙ノ欄内ニ之ヲ記入スルコト困難ナル場合ニハ別紙ニ認メ之ヲ申請書ニ添附シ申請書ノ相當欄ニハ右ノ趣ヲ記入スベシ
- 八、申請書様式中ニ「通信ヲ受クベキ場所」ノ欄ヲ設ケタルハ申請者ニ對シ通信ヲ爲ス必要アル場合右通信ノ到達ヲ確保センガ爲ナルヲ以テ將來現住地ヲ變更シ現住地宛ノ通信ヲ以テシテハ其ノ到達ヲ期待シ得ザル虞アル申請者ニシテ其ノ他ニ通信ノ到達ヲ期待シ得ル適當ノ場所ヲ有スルモノハ通信ヲ受クベキ場所トシテ之ヲ記入スベシ
- 九、現住地又ハ通信ヲ受クベキ場所ニ變更アリタル場合ニハ遲滞ナク救恤審査會ニ届出ヅベシ

(別記様式)

大正九年尼海軍變又ハ「カ」救濟申請書
コトツケ「事變ニ因ル損害」

申請者	本籍地	氏名	年(西暦) 月 日 生
	現住所	職業	年(西暦) 月 日 生
損害	本籍地	被害者トシテノ現住所	氏名
	損害發生ノ場所	被害者トシテノ職業	年(西暦) 月 日 生
損害	損害發生ノ年月日	損害發生ノ事由及其ノ前後ノ事情	損害ノ程度及價格
	損害發生ノ場所	損害發生ノ前被害者ノ其ノ	損害發生ノ前被害者ノ其ノ
	損害發生ノ種類	地方ニ在リタル期間	大正十一年法律第三十九號及大正十五年法律第四十四號ニ依ル損害並ニ救恤申請額ノ有無ヲ示シ、其ノ各申請額及救恤金受領額
	損害發生ノ種類	大正十一年法律第三十九號及大正十五年法律第四十四號ニ依ル損害並ニ救恤申請額ノ有無ヲ示シ、其ノ各申請額及救恤金受領額	申請書ニ掲グル事項ヲ證明スルニ足ルベキ證據方證書類及證據物件ノ目錄
備考	項其ノ他參考トナルベキ事	申請書ニ掲グル事項ヲ證明スルニ足ルベキ證據方證書類及證據物件ノ目錄	其ノ他參考トナルベキ事

外務大臣 廣田弘毅殿

昭和十年 月 日

申請者氏名 (印)

◎外務省告示第三十二號

昭和十年五月二十九日公布ノ勅令第四百十六號及同年五月二十九日公布ノ外務省令第六號ニ基テ昭和六年九月十八日前ニ於テ滿洲及支那ニ於ケル事變、擾亂其ノ他ノ事件ニ因リ損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關シ申請者ノ注意ヲ要スル點左ノ如シ

昭和十年五月二十九日

外務大臣 廣 田 弘 毅

- 一、申請書ハ成ルベク別記様式ニ依リ之ヲ認メ正本ノ外副本一通ヲ添附スベシ
申請書ノ正本及副本ニハ申請者ノ戶籍謄本及印鑑證明書各一通宛竝ニ被害者ガ申請者ノ戶籍内ニ在ラザル場合ニハ被害者ノ戶籍謄本一通宛ヲ添附スルコトヲ要ス
代理申請ノ場合ニハ本人ノ委任狀一通宛ヲ添附スルコトヲ要ス
- 二、申請者及被害者ノ氏名ニハ振假名ヲ附スベシ
- 三、申請書用紙ハ外務省内救恤審査會及在滿支領事館ニ備付アルニ付申請者ハ成ルベク右用紙

ノ交付ヲ受ケ之ヲ使用スベシ

- 四、記入スベキ事項多ク申請書用紙ノ欄内ニ之ヲ記入スルコト困難ナル場合ニハ別紙ニ認メ之ヲ申請書ニ添附シ申請書ノ相當欄ニハ右ノ趣ヲ記入スベシ
- 五、申請書様式中ニ「通信ヲ受クベキ場所」ノ欄ヲ設ケタルハ申請者ニ對シ通信ヲ爲ス必要アル場合右通信ノ到達ヲ確保センガ爲ナルヲ以テ將來現住地ヲ變更シ現住地宛ノ通信ヲ以テシテハ其ノ到達ヲ期待シ得ザル虞アル申請者ニシテ其ノ他ニ通信ノ到達ヲ期待シ得ル適當ノ場所ヲ有スルモノハ通信ヲ受クベキ場所トシテ之ヲ記入スベシ
- 六、現住地又ハ通信ヲ受クベキ場所ニ變更アリタル場合ニハ遲滞ナク救恤審査會ニ届出ヅベシ
- 九、申請書ハ在成都總領事館管内ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在重慶領事館ヲ、在鄭州領事館管内ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在漢口總領事館ヲ、在農安領事館分館管内ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在新京總領事館ヲ、在掏鹿總領事館分館管内ニ於テ發生シタル損害ニ付テハ在奉天總領事館ヲ經由シテ之ヲ提出スベシ

(別記様式)

損害申請書(身體又ハ生命ノ損害)

第一號用紙

申請者 本籍地 現居住地 通信ヲ受クベキ場所 職業 氏 名 年 月 日生	損害 被 本籍地 現居住地 申請者ト被害者トノ關係 職業 氏 名 年 月 日生 被害者ガ其ノ地方ニ在リ タル期間 被害者ノ被害當時ニ於ケル 年収入額及其ノ内譯 被林養者ノ氏名生年月日 及被害者トノ關係	損害 種類 損害發生ノ場所 損害發生ノ年月日 損害發生ノ事由及其ノ前後ノ事情 損害ノ程度 保險金及賠償、補償 金救恤金慰勞料受領ノ有無及其ノ金額 損害總額及其ノ算出 基礎	害 本申請書ニ掲グル事項ヲ證明 スルニ足ルベキ證據方法ノ開示 及添附セル證據書類及證據 物件ノ目錄	備 本申請書ニ掲グル事項ヲ證明 スルニ足ルベキ證據書類及證據 物件ノ目錄	考 其ノ他參考トナルベキ事項
-----------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------	-------------------

右申請候也

昭和十年 月 日

外務大臣 廣田弘毅殿

申請者 (氏 名)

(名)

第二號用紙

損害申請書(財産ノ損害)

申請者 本籍地 現居住地 通信ヲ受クベキ場所 職業 氏 名 年 月 日生	損害 被 本籍地 現居住地 申請者ト被害者トノ關係 職業 氏 名 年 月 日生 被害者ガ其ノ地方ニ在リ タル期間 被害者ノ被害當時ニ於ケル 年収入額及其ノ内譯 被林養者ノ氏名生年月日 及被害者トノ關係	損害 種類 損害發生ノ場所 損害發生ノ年月日 損害發生ノ事由及其ノ前後ノ事情 保險金及賠償、補償、救 濟金、補償金、救恤 有無及其ノ金額 損害總額及其ノ算出 基礎	害 本申請書ニ掲グル事項ヲ證明 スルニ足ルベキ證據書類及證據 物件ノ目錄	備 本申請書ニ掲グル事項ヲ證明 スルニ足ルベキ證據書類及證據 物件ノ目錄	考 其ノ他參考トナルベキ事項
-----------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------	-----------------------------------------------	-------------------

右申請候也

昭和十年 月 日

外務大臣 廣田弘毅殿

申請者 (氏 名)

(名)

◎外務省告示第三十三號

今般在本邦「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦大使館ヨリ在本邦同國通商代表部ノ名ニ於テ魚類及水産物ノ日本ニ於ケル販賣ニ關シ一切ノ契約書及其ノ他ノ商用書類ニ既ニ第二署名ヲナスノ權限ヲ有スル「ドミトリ、フェドセーウイチ、ジュイコフ」(Dmitrii Fedosevitch Jouikoff)ハ右權限ノ外更ニ商品ノ購入及其ノ「ソヴィエト」聯邦ヘノ輸出ニ關シ同代表部ノ發行スル一切ノ契約書及其ノ他ノ商用書類ニ第二署名ヲナスノ權限ヲ與ヘラレタル旨五月二十四日附ヲ以テ通告アリタリ(昭和八年四月十五日附外務省告示第二十八號參照)

昭和十年五月二十九日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第三十四號

帝國政府ハ昭和三年一月二十三日「モスコ」ニ於テ締結セラレタル日本國「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦間漁業條約第十五條ノ規定ニ從ヒ「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦政府ニ對シ昭和十年五月二十六日同聯邦駐劄帝國特命全權大使ヲシテ同條約修正ノ希望ヲ通告セシメタリ

昭和十年五月二十九日

外務大臣 廣 田 弘 毅

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

(一) 政治關係

○「アメリカ」合衆國瑞典國間兵役義務免除ニ關スル條約（昭和十年四月十一日附）
（在瑞典白鳥公使報告）

(二) 通商關係

○「アメリカ」合衆國「チェコスロヴァキア」國間暫行通商協定ニ關スル交換公文
（昭和十年四月三日附）
（在米齊藤大使報告）

○「エジプト」瑞西國間修交條約（昭和十年四月三日附）
（在「アレキサンドリア」天城總領事報告）

○「佛蘭西國」ルーマニア「國間居住條約（昭和十年四月六日附）
（在「マルセイユ」宗村領事報告）

○「アイルランド」自由國政府並ニ獨逸國政府間通商關係交換公文（昭和十年四月六日附）
（在英松平大使報告）

○「英本國」「フィンランド」國間ノ代理ニ由因スル利益若ハ利得ニ對スル所得稅ノ相互的
免除協定（昭和十年四月六日附）
（在英松平大使報告）

○「アメリカ」合衆國「チェコスロヴァキア」國間ノ通商ニ關スル交換公文

（昭和十年四月九日附）
（在「チ」國小川臨時代理公使報告）

諸外國間條約接受目錄

○西班牙國「アイルランド」自由國間通商取極（昭和十年四月三十日附）
在西青木公使報告）
(三) 仲裁裁判

○西班牙國「ブルガリア」國間調停司法的解決及仲裁裁判條約（昭和十年四月十一日附）
在西青木公使報告）

條約彙報

第十輯
第六卷

(105)

外務省條約局

昭和十年六月三十日編纂

條約彙報（第三十六號—第四十一號）

- 附錄
- 一、外務省告示（第三十五號—第四十三號）
 - 二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

目次

條約彙報

◎條約彙報第三十六號 「パナマ」國ノ「アメリカ」合衆國ノ常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名
議定書ヘノ加入ニ關スル議定書」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………一頁

◎條約彙報第三十七號 「カナダ」ノ「最低賃銀決定制度」ノ創設ニ關スル條約」ニ對スル批准通告ニ
關スル件……………一

◎條約彙報第三十八號 西班牙國ノ「有料職業紹介所」ニ關スル條約」批准通告ニ關スル件……………二

◎條約彙報第三十九號 佛蘭西國ノ「捕鯨取締」ニ關スル條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………二

◎條約彙報第四十號 諸威國ノ「自動式板硝子工場」ニ於ケル労働時間ノ規律ノ爲ノ條約」批准ニ
關スル件……………三

◎條約彙報第四十一號 諸威國ノ「労働者職業病補償」ニ關スル條約」(千九百三十四年改正)批准ニ
關スル件……………三

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

◎外務省告示第三十五號 「アフガニスタン」國ノ「婦人及兒童ノ賣買禁止」ニ關スル國際條約」ニ
對スル加入登録ノ件……………五

目次

目次

二

- 外務省告示第三十六號 「イラーク」國ノ「無海岸國」ノ船旗ニ關スル權利ヲ承認スル宣言書」ニ對スル加入登錄ノ件 五
- 外務省告示第三十七號 麻薬ノ製造及分配取締ノ爲ノ一九三一年「ジュネーヴ」會議ニ於ケル最終議定書ニ關スル件 六
- 外務省告示第三十八號 麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約ニ對スル帝國政府ノ批准書寄託及加盟國ニ關スル件 六
- 外務省告示第三十九號 「アイルランド」自由國ノ「文學的及美術的著作物保護」ニ關スル「ベルヌ」條約」ニ對スル加入ニ關スル件 一〇
- 外務省告示第四十號 在本邦「ソ」聯邦通商代表部取引署名人任命ニ關スル件 一一
- 外務省告示第四十一號 南「アフリカ」聯邦ノ「文學的及美術的著作物保護」ニ關スル「ベルヌ」條約」ニ對スル加入ニ關スル件 一二
- 外務省告示第四十二號 在「ルクセンブルグ」帝國名譽領事館ノ昇格ニ關スル件 一二
- 外務省告示第四十三號 「ソヴェエト」社會主義共和國聯邦ノ「無海岸國」ノ船旗ニ關スル權利ヲ承認スル宣言書」ニ對スル加入書寄託ニ關スル件 一三
- 二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）..... 一五

條約彙報

○條約彙報第三十六號

「パナマ」國ハ昭和四年九月十四日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「アメリカ」合衆國ノ常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書ヘノ加入ニ關スル議定書」ニ對スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年五月二日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年五月十一日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年六月三日

外務省條約局

○條約彙報第三十七號

「カナダ」ハ國際聯盟事務局總長ニ對シ昭和三年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十一回勞動總會ノ採擇ニ係ル最低賃銀決定制度ノ創設ニ關スル條約ニ對スル同國ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年四月二十五日國際聯盟事務局ニ登錄セラレタリ（昭和十年五月八日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年六月四日

外務省條約局

◎條約彙報第三十八號

西班牙國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和八年六月「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十七回労働總會ノ採擇ニ係ル有料職業紹介所ニ關スル條約ニ對スル同國ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年四月二十七日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年五月八日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年六月四日

外務省條約局

◎條約彙報第三十九號

佛蘭西國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和六年九月二十四日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「捕鯨取締ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准書ハ昭和十年五月十六日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年五月二十七日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年六月二十日

外務省條約局

◎條約彙報第四十號

諾威國ハ昭和九年六月「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十八回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「自動式板硝子工場ニ於ケル労働時間ノ規律ノ爲ノ條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ國際聯盟事務總長ニ通告シ右批准ハ昭和十年五月二十一日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年六月三日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年六月二十七日

外務省條約局

◎條約彙報第四十一號

諾威國ハ昭和九年六月「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十八回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「労働者職業病補償ニ關スル條約（千九百三十四年改正）」ニ對スル同國ノ批准ヲ國際聯盟事務總長ニ通告シ右批准ハ昭和十年五月二十一日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年六月三日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年六月二十七日

外務省條約局

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第三十五號

大正十年九月三十日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「婦人及兒童ノ賣買禁止ニ關スル國際條約」ニ對スル「アフガニスタン」國ノ加入ハ昭和十年四月十日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年五月八日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年六月七日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第三十六號

「イラーク」國ハ國際聯盟事務局總長ニ對シ大正十四年四月二十日「バルセロナ」ニ於テ署名セラレタル「無海岸國ノ船旗ニ關スル權利ヲ承認スル宣言書」ニ對スル同國ノ加入ヲ通告シ右加入書ハ昭和十年四月十七日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年五月八日附國際聯盟事務局總長通牒）

外務省告示第三十五號及第三十六號

昭和十年六月十一日

◎外務省告示第三十七號

麻薬ノ製造制限及分配取締ノ爲ノ國際條約締結ノ目的ヲ以テ昭和六年五月二十七日「ジュネーヴ」ニ開催セラレタル會議ニ於テ同年七月十三日帝國全權委員ハ關係各國代表委員ト共ニ左記最終議定書ニ署名セリ

昭和十年六月十二日

外務大臣 廣田 弘毅

(最終議定書ハ條約集第十三輯第七十二卷參照)

◎外務省告示第三十八號

帝國政府ハ帝國全權委員ガ昭和六年七月十三日「ジュネーヴ」ニ於テ關係各國委員ト共ニ署名シ昭和十年三月二十五日附ヲ以テ帝國政府ガ宣言スル所アリタル麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約ニ對スル帝國ノ批准書ヲ昭和十年六月三日國際聯盟事務局ニ寄託セリ仍テ右條約ハ帝國ニ對シ昭和十年九月一日ヨリ實施セララルベシ

尙右條約ニ對スル批准書又ハ右條約ノ加入書ヲ寄託セル國及寄託ノ年月日左ノ通

國

名

寄託ノ年月日

獨逸國(批准書)

昭和八年四月十日

「アメリカ」合衆國(批准書)

昭和七年四月二十八日

「オーストラリア」聯邦(加入書)

昭和九年一月二十四日

奧地利國(批准書)

昭和九年七月三日

白耳義國(批准書)

昭和八年四月十日

「ブラジル」國(批准書)

昭和八年四月五日

「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國(批准書)

昭和八年四月一日

「ブルガリア」國(加入書)

昭和八年三月二十日

「カナダ」(批准書)

昭和七年十月十七日

「チリ」國(批准書)

昭和八年三月三十一日

中華民國(加入書)

昭和九年一月十日

「コロンビア」國(加入書)

昭和九年一月二十九日

- 「コスタ・リカ」國(批准書) 昭和八年四月五日
- 「キューバ」國(批准書) 昭和八年四月四日
- 「ダンチッピ」自由市(批准書) 昭和八年四月十八日
- 「ドミニカ」共和國(批准書) 昭和八年四月八日
- 「エジプト」國(批准書) 昭和八年四月十日
- 「エタアドル」國(加入書) 昭和十年四月十三日
- 「西班牙國」(批准書) 昭和八年四月七日
- 「佛蘭西國」(批准書) 昭和八年四月十日
- 「希臘國」(批准書) 昭和九年十二月二十七日
- 「グアテマラ」國(批准書) 昭和八年五月一日
- 「ハイチ」國(批准書) 昭和八年五月四日
- 「ハンガリー」國(加入書) 昭和八年四月十日
- 「ホンデュラス」國(加入書) 昭和九年九月二十一日
- 「印度」(批准書) 昭和七年十一月十四日

- 「イラーク」國(加入書) 昭和九年五月三十日
- 「アイルランド」自由國(加入書) 昭和八年四月十一日
- 「伊太利國」(批准書) 昭和八年三月二十一日
- 「リスアニア」國(批准書) 昭和八年四月十日
- 「メキシコ」國(批准書) 昭和八年三月十三日
- 「モナコ」國(批准書) 昭和八年三月二十日
- 「ニカラグア」國(加入書) 昭和七年三月十六日
- 「諾威國」(加入書) 昭和九年九月十二日
- 「バナマ」國(批准書) 昭和十年四月十五日
- 「和蘭國」(批准書) 昭和八年五月二十二日
- 「ペルー」國(加入書) 昭和七年五月二十日
- 「イラン」國(批准書) 昭和七年九月二十八日
- 「ポーランド」國(批准書) 昭和八年四月十一日
- 「ポルトガル」國(批准書) 昭和七年六月十三日

- 「ルーマニア」國(批准書) 昭和八年四月十一日
- 「サルヴァドル」國(加入書) 昭和八年四月七日
- 「サン、マリノ」共和國(批准書) 昭和八年六月十二日
- 暹羅國(批准書) 昭和九年二月二十二日
- 「スーダン」(加入書) 昭和八年一月十八日
- 瑞典國(批准書) 昭和七年八月十二日
- 瑞西國(批准書) 昭和八年四月十日
- 「チッコスロヴァキア」國(批准書) 昭和八年四月十二日
- 「トルコ」國(加入書) 昭和八年四月三日
- 「ウルグアイ」國(批准書) 昭和八年四月七日
- 「ヴェネズエラ」國(批准書) 昭和八年十一月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第三十九號

「アイルランド」自由國ハ千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ及千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ改正セラレタル文學的及美術的著作物保護ニ關スル千八百八十六年九月九日ノ「ベルヌ」條約ニ加入シ右加入ハ昭和十年六月十一日ヨリ效力ヲ發生セリ

尙「アイルランド」國政府ハ本條約第八條ニ代フルニ千八百九十六年「パリ」ニ於テ改正セラレタル千八百八十六年ノ同盟條約第五條ノ規定ヲ以テスルコトヲ欲シ且國際聯盟事務局ノ經費分擔ニ關シテハ第三等ヨリ第四等ニ移サレ度キ旨ヲ希望シ右等級變更ハ千九百三十五年一月一日ヨリ效力ヲ發生セリ(昭和十年六月四日附本邦駐劄瑞西國特命全權公使通牒)

昭和十年六月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十號

今般在本邦「ソヴェト」社會主義共和國聯邦大使館ヨリ在本邦同國通商代表部員「パトヴェル、ニキフォロウイチ、コンドラテンコ」(Pavel Nikiforovich Kondratenko)ハ食糧品及其ノ他ノ輸入雜品ノ本邦ニ於ケル購入及其ノ「ソヴェト」聯邦ヘノ輸出ニ關シ商議ヲナシ且右ニ關スル一切ノ契約書ニ第二署名ヲナスノ權限ヲ與ヘラレタル旨六月十四日附ヲ以テ通告アリタリ

外務省告示第四十一號及第四十二號

昭和十年六月十九日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十一號

南「アフリカ」聯邦ハ千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ及千九百二十八年六月二日「ロ
ーマ」ニ於テ改正セラレタル文學的及美術的著作物保護ニ關スル千八百八十六年九月九日ノ「ベ
ルヌ」條約ニ加入シ右加入ハ昭和十年五月二十七日ヨリ效力ヲ發生セリ（昭和十年五月二十三日
附本邦駐劄瑞西國特命全權公使通牒）

昭和十年六月二十一日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十二號

昭和十年六月二十二日在「ルクセンブルグ」國「ルクセンブルグ」帝國名譽領事館ヲ名譽總領事館
ニ昇格セリ

昭和十年六月二十八日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十三號

「ソヴェト」社會主義共和國聯邦ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十年四月二十日「バルセロナ」
ニ於テ署名セラレタル「無海岸國ノ船旗ニ關スル權利ヲ承認スル宣言書」ニ對スル同國ノ加入
ヲ通告シ右加入書ハ昭和十年五月十六日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年五月二十
七日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年六月二十九日

外務大臣 廣田 弘毅

二、諸外國間條約接受目錄 (在外公館報告)

(一) 政治關係

- 埃及國瑞西國間修交條約 (昭和十年四月三日附) (在アレキサンドリヤ) 天城總領事報告
- 佛蘭西國「ソ」聯邦間援助條約及署名議定書 (昭和十年四月十六日附) (在佛佐藤大使報告)
- 「チエッコスロヴァキア」國「ソ」聯邦間相互援助條約及附屬議定書 (昭和十年五月二十二日附) (在「チ」小川臨時代理公使報告)
- 丁抹國「イラン」國間修好通商條約 (昭和十年五月二十四日附) (在瑞典白鳥公使報告)

(二) 通商關係

- 獨逸國「ポルトガル」國間商品取引上ノ支拂ニ關スル取極 (昭和十年四月二十三日附) (在獨武者小路大使報告)
- 西班牙國愛蘭自由國間通商取極 (昭和十年四月三十日附) (在西青木公使報告)
- 「アメリカ」合衆國「ハイチ」國間通商協定 (昭和十年五月十四日附) (在「キニ」伊東臨時代理公使報告)
- 英國「ブラジル」國間商業的債務支拂協定 (昭和十年五月十五日附) (在英松平大使報告)
- 通商並債務支拂ニ關スル英伊政府間ノ交換公文 (昭和十年五月二十日附) (在英松平大使報告)
- 伊太利國英國間通商暫定取極 (昭和十年五月二十日附) (在伊杉村大使報告)

- 二重課税ニ關スル和蘭國瑞典國間條約及最終議定書(昭和十年五月二十一日附 在關武富公使報告)
- 「フューメ」港ニ洪國稅關設置ニ關スル伊洪兩國間議定書(昭和十年五月二十二日附 在伊杉村大使報告)
- 「ポルトガル」國「ルーマニア」國間通商航海並ニ商取引決濟ニ關スル取極(昭和十年五月二十三日附 在葡隈部臨時代理公使報告)
- 「ルーマニア」國獨逸國支拂協定(昭和十年五月二十九日附 在ルーマニア「藤田」公使報告)
- 航空運輸ノ利益ニ對スル所得稅ノ相互的免除ニ關スル英佛協定(昭和十年五月三十日附 在英松平大使報告)
- 佛蘭西國和蘭國間通商航海條約(昭和十年五月三十一日附 在「マルセイユ」山下領事代理報告)
- 愛蘭自由國白耳義國政府間通商關係ニ關スル交換公文(昭和十年五月三十一日附 在英松平大使報告)
- (三) 司法及共助
 - 英國瑞西國間逃亡犯罪人引渡協約補追協約(昭和十年五月十四日附 在英松平大使報告)
 - 瑞西國土耳其國間犯罪人引渡及刑事事項ニ關スル司法共助條約(昭和十年五月二十四日附 在瑞西堀田公使報告)
 - 訴訟手續簡易化ニ關スル英國「チエッコスロヴァキア」國間協定補追協約(昭和十年五月三十一日附 在英松平大使報告)
- (四) 仲裁裁判關係
 - 英匈混合仲裁裁判廷ノ假解散ニ關スル英國政府匈牙利政府間協定(昭和十年五月十四日附 在英松平大使報告)

○丁抹國希臘國間調停仲裁裁判及司法的解決ニ關スル條約(昭和十年五月二十四日附 在瑞典白鳥公使報告)

(五) 交通關係

- 船員ノ旅券ニ關スル英國「チエッコスロヴァキア」國間交換公文(昭和十年五月十四日附 在英松平大使報告)
- 「ラトヴィア」國「ソヴェト」社會主義共和國聯邦間鐵道聯絡協定(昭和十年四月十六日附 在「ラ」佐久間臨時代理公使報告)

(六) 雜

- 英國「アルゼンティン」共和國間勞働者災害補償ニ關スル協約(昭和十年五月十四日附 在英松平大使報告)
- 商船ノ噸數測定ニ關スル英國、「カナダ」、「濠洲」、「新西蘭」、「印度並波蘭國間協定(昭和十年五月十五日附 在英松平大使報告)

條約彙報

第十輯
第七卷

(106)

外務省條約局

昭和十年七月三十一日編纂

條約彙報(第四十二號—第五十號)

附錄

- 一、外務省告示(第四十四號—第五十七號)
- 二、諸外國間條約接受目錄(在外公館報告)

目次

條約彙報

- ◎條約彙報第四十二號 「チエッコスロヴァキア」國ノ「ディフテリア」血清ニ關スル國際條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件 一頁
- ◎條約彙報第四十三號 南「アフリカ」聯邦ノ「夜間ニ於ケル婦人使用ニ關スル條約」(千九百三十四年改正) 一
- ◎條約彙報第四十四號 中華民國ノ「國際災害救助同盟設定ニ關スル條約」ニ對スル加入書寄託ニ關スル件 二
- ◎條約彙報第四十五號 「ルーマニア」國ノ「ローマ」ニ於テ締結セラレタル「航空機ガ地上ニ於テ第三者ニ對シ生ゼシメタル損害ニ付テノ或種規則ノ統一ニ關スル條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件 二
- ◎條約彙報第四十六號 中華民國ノ「海上信號ニ關スル協定」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件 二
- ◎條約彙報第四十七號 中華民國ノ「定位置ニ在ラザル有看守燈船ニ關スル協定」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件 三
- ◎條約彙報第四十八號 「ブルガリア」國ノ「避難民ノ國際的地位ニ關スル條約」ニ對スル留保附加入ノ件 三

◎條約彙報第四十九號 「チエッコスロヴァキア」國ノ「避難民ノ國際的地位ニ關スル條約」ニ對スル留保附加ノ件……………五

◎條約彙報第五十號 「ソヴェエト」社會主義共和國聯邦ノ「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル留保附加ノ件並ニ「アイルランド」自由國ノ回答ノ件……………七

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

◎外務省告示第四十四號 海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲ノ國際條約ニ對スル帝國政府ノ批准書寄託及同條約加盟國ニ關スル件……………九

◎外務省告示第四十五號 國際滿載吃水線條約ニ對スル帝國ノ批准書寄託及同條約加盟國ニ關スル件……………一一

◎外務省告示第四十六號 香港、海峽殖民地及蘭領東印度ニ對シ「海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲ノ國際條約」適用通告ニ關スル件……………一四

◎外務省告示第四十七號 「アルバニア」國ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル加入ニ關スル件……………一四

◎外務省告示第四十八號 「ヴェネズエラ」國ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………一五

◎外務省告示第四十九號 「インディアン、ラヤオ、アンド、ケーブル」通信會社其ノ他ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル加入通報ニ關スル件……………一五

◎外務省告示第五十號 「カイロ」ニ於テ署名セラレタル萬國郵便條約及關係約定ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………一七

◎外務省告示第五十一號 帝國政府ノ「海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲ノ國際條約」ニ對スル效力發生ニ關スル件……………一八

◎外務省告示第五十二號 帝國政府ノ「國際滿載吃水線條約」ニ對スル效力發生ニ關スル件……………一九

◎外務省告示第五十三號 昭和十年外務省令第八號外國旅券規則第十條ニ依ル同一旅券ヲ以テ數次往復シ得ベキ地改定ノ件……………一九

◎外務省告示第五十四號 日本國「エジプト」國間通商暫定取極廢棄通告ニ關スル件……………二一

◎外務省告示第五十五號 希臘國ノ「戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ狀態改善ニ關スル條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………二一

◎外務省告示第五十六號 南「アフリカ」聯邦ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………二二

◎外務省告示第五十七號 蘇聯邦通商代表部取引署名人ニ關スル件……………二二

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）……………二三

條約彙報

◎條約彙報第四十二號

「チエッコスロヴァキア」國ハ昭和五年八月一日「パリ」ニ於テ署名セラレタル「「ディフテリア」血清ニ關スル國際條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年四月十八日佛蘭西國政府ニ寄託セリ（昭和十年六月三日附佛國駐劄佐藤特命全權大使報告）

昭和十年七月四日

外務省條約局

◎條約彙報第四十三號

南「アフリカ」聯邦ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和九年六月「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十八回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「夜間ニ於ケル婦人使用ニ關スル條約（千九百二十四年改正）」ニ對スル同聯邦ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年五月二十八日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年六月十四日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年七月五日

外務省條約局

◎條約彙報第四十四號

中華民國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和二年七月十二日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「國際災害救助同盟ニ關スル條約及規程」ニ對スル同國ノ加入書ヲ送付シ右加入書ハ昭和十年五月二十九日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年六月十四日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年七月五日

外務省條約局

◎條約彙報第四十五號

「ルーマニア」國政府ハ昭和八年五月二十九日「ローマ」ニ於テ締結セラレタル「航空機ガ地上ニ於テ第三者ニ對シ生ゼシメタル損害ニ付テノ或種規則ノ統一ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年三月二十三日伊太利國政府ニ寄託セリ（昭和十年七月在本邦伊太利國大使館通牒）

昭和十年七月十三日

外務省條約局

◎條約彙報第四十六號

中華民國政府ハ昭和五年十月二十三日「リスボン」ニ於テ署名セラレタル「海上信號ニ關スル協定」ニ對スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年五月二十九日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年六月十九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年七月十六日

外務省條約局

◎條約彙報第四十七號

中華民國政府ハ昭和五年十月二十三日「リスボン」ニ於テ署名セラレタル「定位置ニ在ラザル有看守燈船ニ關スル協定」ニ對スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年五月二十九日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年六月十九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年七月十六日

外務省條約局

◎條約彙報第四十八號

「ブルガリア」國ハ昭和八年十月二十八日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「避難民ノ國際的地位ニ關スル條約」ニ對スル批准書ヲ昭和九年十二月十九日國際聯盟事務局ニ寄託セリ

尙「ブルガリア」國ハ右批准書ノ寄託ニ際シ左記留保ヲ宣言セリ

一、第一條「ブルガリア」國政府ハ「ロシア」及「アルメニア」避難民ノ爲ニ執ラレタル或ル種ノ措置ヲ「ロシア」及「アルメニア」以外ノ避難民ニ擴張スルコトニ關スル千九百二十八年六月三十日ノ協定署名ニ際シ同國代表ノ爲シタル留保ヲ維持ス

二、第二條「ナンセン」身元證明書(旅券)ヲ所持スル避難民ガ國外ニ出ヅルニハ本件一般規定ノ適用ヲ受クベキモノトス「ブルガリア」領事ハ不可抗力ノ場合ニ於テハ「ブルガリア」國ニ於テ發給セル「ナンセン」身元證明書ヲ三ヶ月ノ期間延長スルノ權限ヲ與ヘラルベシ「ナンセン」身元證明書ニ對スル査證手数料ハ該證明書ヲ發給セル國ノ人民ニ對シ適用セララルル手数料ニ準ジテ定メラルベシ

三、第六條外國人ノ訴訟上ノ保證金免除ハ各箇々ノ事件ニ付裁判所ノ定ムル所ニ依ル

四、第七條「ブルガリア」國政府ハ(a)及(b)ノ各號ヲ受諾スル能ハズ

五、第八條及第十條(舊第七條及第九條)無能力及老齡年金ハ(本件基金ヲ斟酌シ)資格アル者、其

ノ相續人及讓受人ニ對シ常ニ、其ノ國ニ居住スルノ條件ノ下ニ支拂ハラルベシ
六、第十三條「ブルガリア」國政府ハ「ブルガリア」ニ居住スル避難民ハ財政事項ニ付テハ國內ニ於

ケル他ノ外國人ト同様ノ取扱ヲ受ケ居ルヲ以テ本條第一項ヲ受諾スルコト能ハス

七、第十五條「ブルガリア」國政府ハ第二項及第五項ヲ受諾スル能ハズ

昭和十年七月十六日

外務省條約局

◎條約彙報第四十九號

「チェッコスロヴァキア」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和八年十月二十八日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「避難民ノ國際的地位ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ加入書ヲ送付シ右加入書ハ昭和十年五月十四日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ

尙「チェッコスロヴァキア」國ハ右加入書寄託ニ際シ左ノ趣旨ノ留保ヲ爲セリ

(甲) 「チェッコスロヴァキア」國政府ハ本條約第一條ノ意義ノ避難民トハ元正式ニ「ロシア」又ハ「トルコ」ノ國籍ヲ有セル者ニシテ千九百二十三年一月一日以前ニ右國籍ヲ喪失シ且他ノ何レノ國籍ヲモ取得セサリシ者ト解ス

(乙) 「チェッコスロヴァキア」國ノ加入ハ次ノ條項ノ留保ヲ條件トス

(イ) 領事ノ「ナンセン」身元證明書ヲ延長スル權限ニ關スル第二條第三項

(ロ) 第三條第三項ガ國家ノ安寧及公安ニ危險ヲ及ボス者ヲ追放スル爲ノ國家官憲ノ權限ヲ制限スル場合及第三條ガ裁判所ノ命令ニ依ル追放又ハ犯罪人ノ引渡ニ關スル條約又ハ外國人ノ犯罪人引渡ニ關スル「チェッコスロヴァキア」國法ニ基ク義務ニ何等カノ影響ヲ及ボス場合

(ハ) 避難民ニ對シ國內勞働市場ヲ保護センカ爲ノ法律及命令ノ諸條項ノ適用ヲ免除セントスル第七條全文

(ニ) 相互條件ノ拋棄ニ關スル第十四條全文

(ホ) 地方委員會ノ設置ニ關スル第十五條全文

(丙) 避難民ノ法的地位ニ關スル第四條及第五條、工業的災害及福祉及救助ニ關スル第八、九、十及第十一條ハ「チェッコスロヴァキア」國ノ法律ノ許ス限リニ於テ適用セラルヘシ

聯盟事務局ハ曩ニ本條約ニ對スル「ブルガリア」國ノ批准書ヲ千九百三十四年十二月十九日受領セルヲ以テ本條約ハ同條約第十二條ニ依リ「チェッコスロヴァキア」國ノ加入書ガ寄託セラレタル千九百三十五年五月十四日ノ後三十日ニシテ其ノ效力ヲ發生ス

昭和十年七月十六日

外務省條約局

◎條約彙報第五十號

「ソヴェエト」社會主義共和國聯邦ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ締結セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對シ同條約第十一條ヲ留保シテ加入センコトヲ希望スル旨通告セリ

尙「アイルランド」自由國ハ昭和十年六月一日附ヲ以テ右ノ留保附加入ヲ受諾セル旨聯盟事務總長ニ回答セリ（昭和十年六月二十四日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年七月二十日

外務省條約局

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第四十四號

帝國政府ハ帝國全權委員ガ昭和四年五月三十一日「ロンドン」ニ於テ關係各國委員ト共ニ署名シタル海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲ノ國際條約ニ對スル帝國ノ批准書ヲ昭和十年六月十一日英國政府ニ寄託セリ仍テ右條約ハ帝國ニ對シ昭和十年九月十一日ヨリ實施セラルベシ尙右條約ニ對スル批准書又ハ右條約ノ加入書ヲ寄託セル國及寄託ノ年月日左ノ通

國

名

寄託ノ年月日

獨逸國(批准書)

昭和七年十月一日

「ブラジル」國(加入書)

昭和八年一月一日

「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國(批准書)

昭和七年十月二日

「ブルガリア」國(加入書)

昭和八年九月四日

「カナダ」(批准書)

昭和七年十月一日

- 中華民國(加入書) 昭和八年二月十四日
- 丁抹國(批准書) 昭和五年七月三日
- 「ダンチッヒ」自由市(加入書) 昭和八年一月三十日
- 西班牙國(批准書) 昭和七年六月二十二日
- 「フィンランド」國(批准書) 昭和八年一月一日
- 佛蘭西國(批准書) 昭和七年十月一日
- 「ハンガリー」國(加入書) 昭和八年一月一日
- 印度(批准書) 昭和九年十月一日
- 「アイルランド」自由國(批准書) 昭和九年二月八日
- 「アイスランド」國(加入書) 昭和八年一月六日
- 伊太利國(批准書) 昭和七年十月一日
- 諾威國(批准書) 昭和七年十月一日
- 「ニュー、ジーランド」(加入書) 昭和九年十一月十九日
- 和蘭國(批准書) 昭和五年十月二十日

- 「ポーランド」國(加入書) 昭和九年六月四日
- 「ポルトガル」國(加入書) 昭和八年一月六日
- 瑞典國(批准書) 昭和七年十月一日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十五號

帝國政府ハ帝國全權委員ガ昭和五年七月五日「ロンドン」ニ於テ關係各國政府ト共ニ署名シタル
 國際滿載吃水線條約ニ對スル帝國ノ批准書ヲ昭和十年六月十一日英國政府ニ寄託セリ仍テ右條
 約ハ帝國ニ對シ昭和十年九月十一日ヨリ實施セラレベシ

尙右條約ニ對スル批准書又ハ右條約ノ加入書ヲ寄託セル國及寄託ノ年月日左ノ通

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 獨逸國(批准書) | 寄託ノ年月日 |
| 「アメリカ」合衆國(批准書) | 昭和八年九月六日 |
| 「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國(批准書) | 昭和六年七月十日 |
| | 昭和七年十月一日 |

- 「ブルガリア」國(加入書) 昭和八年九月四日
- 「カナダ」(批准書) 昭和七年十月一日
- 「チリ」國(批准書) 昭年八年五月二十四日
- 「キューバ」國(批准書) 昭和七年十二月九日
- 丁抹國(批准書) 昭和六年八月十三日
- 「ダンチッヒ」自由市(加入書) 昭和八年八月四日
- 西班牙國(批准書) 昭和七年十月一日
- 「エストニア」國(加入書) 昭和九年三月十七日
- 「フィンランド」國(批准書) 昭和七年十月一日
- 佛蘭西國(批准書) 昭和七年十月一日
- 希臘國(批准書) 昭和九年十二月四日
- 「ハンガリー」國(加入書) 昭和八年一月十六日
- 印度(批准書) 昭和九年十月一日
- 「アイルランド」自由國(批准書) 昭和九年二月八日

- 「アイスランド」國(批准書) 昭和七年十一月二十六日
- 伊太利國(批准書) 昭和七年十月一日
- 「ラトヴィア」國(批准書) 昭和七年一月二十九日
- 「メキシコ」國(批准書) 昭和九年六月六日
- 諾威國(批准書) 昭和七年十月一日
- 「ニュー、ジラランド」(批准書) 昭和七年十月一日
- (西部「サモア」ヲ含ム)
- 和蘭國(批准書) 昭和七年四月九日
- 「ペルー」國(批准書) 昭和八年三月三十日
- 「ポーランド」國(批准書) 昭和八年九月六日
- 「ポルトガル」國(批准書) 昭和七年十月一日
- 「ルーマニア」國(加入書) 昭和八年一月一日
- 暹羅國(加入書) 昭和八年七月十一日
- 「ソヴェト」社會主義共和國聯邦(批准書) 昭和七年十月一日

瑞典國(批准書)

昭和七年十月一日

「ユーゴスラヴィア」國(加入書)

昭和九年二月二十六日

蘭領東印度諸島及「キュラソー」(通告書)

昭和八年二月二十七日

昭和十年七月二日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十六號

「グレート・ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ハ昭和四年五月三十一日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル「海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲ノ國際條約」ノ香港、海峽殖民地及蘭領東印度ニ對スル適用通告ヲ昭和十年五月一日ニ受領セリ右條約ノ適用ハ前記諸地域ニ對シ昭和十年七月一日ヨリ效力ヲ發生ス(昭和十年六月二十二日附本邦駐劄英國特命全權大使通牒)

昭和十年七月三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十七號

「アルバニア」國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル國際電氣通信條約ニ

對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年五月六日西班牙國政府ニ寄託セリ(昭和十年六月二十四日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒)

昭和十年七月三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十八號

「ヴェネズエラ」國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル國際電氣通信條約ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年五月九日西班牙國政府ニ寄託セリ(昭和十年六月二十四日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒)

昭和十年七月三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第四十九號

英國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル國際電氣通信條約ニ對スル「インディアン、ラヂオ、エンド、ケーブル」通信會社ノ加入ヲ昭和十年四月二十六日西班牙國政府ニ通報セリ

英國ハ國際電氣通信聯合事務局ニ直接加入セル左ノ會社ノ加入ヲ承認セリ

- 「ケーブル、アンド、ワイアレス」會社
- 「アフリカン、ダイレクト、テレグラフ」會社
- 「キューバ、サブマリオン、テレグラフ」會社
- 「ダイレクト、ウエスト、インディア、ケーブル」會社
- 「イースタン、テレグラフ」會社
- 「イースタン、エクステンション、オーストラレーシア、エンド、チャイナ、テレグラフ」會社
- 「イースタン、アンド、サウス、アフリカ、テレグラフ」會社
- 「ユーロプ、アンド、アズレス、テレグラフ」會社
- 「ハリファックス、アンド、パミューダス、ケーブル」會社
- 「バシフィック、ケーブル、ボード」
- 「バシフィック、アンド、ユーロピアン、テレグラフ」會社
- 「リヴァー、プレート、テレグラフ」會社
- 「ウエスト、アフリカン、テレグラフ」會社

- 「ウエスト、コースト、オヴ、アメリカ、テレグラフ」會社
- 「ウエスト、インディア、アンド、バナマ、テレグラフ」會社
- 「ウエスタン、テレグラフ」會社

(昭和十年六月二十四日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒)

昭和十年七月四日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第五十號

昭和九年三月二十日「カイロ」ニ於テ署名セラレタル(イ)「萬國郵便條約」、(ロ)「價格表記ノ書狀及箱物ニ關スル約定」、(ハ)「小包郵便物ニ關スル約定」、(ニ)「郵便爲替ニ關スル約定」及(ホ)「郵便振替ニ關スル約定」ニ對スル左記各國ノ批准通報ハ夫々左記日附ヲ以テ「エジプト」國政府ニ爲サレタリ

國名	批准濟ノ條約及約定ノ略示	批准通報又ハ批准書寄託ノ日附
「アイスランド」國	(イ)、(ロ)、(ハ)及(ニ)	昭和十年二月二十七日
「埃地利」國	(イ)、(ロ)、(ハ)及(ニ)	同 三月五日
「オーストラリア」聯邦	(イ)	同 三月八日

外務省告示第五十號

外務省告示第五十一號

一八

「ケレイト、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國
伊太利國
「トリポリタニア」、「シレナイカ」、「エ
リトリア」及「ソマリランド」ヲ包含ス
「メキシコ」國

(イ)及(ロ)
(イ、ロ、ハ、ニ)及ホ

昭和十年三月三十日
同 四月六日
同 四月十三日

(昭和十年五月四日附「エジプト」國外務大臣通牒)

昭和十年七月五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第五十一號

帝國政府ハ在英帝國代理大使ヲシテ英國政府ニ對シ昭和十年七月十一日左記宣言ヲ通報セシメ
タリ

「日本國政府ハ千九百二十九年五月三十一日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル海上ニ於ケル
人命ノ安全ノ爲ノ國際條約第六十二條ニ從ヒ右條約ガ朝鮮、臺灣及關東州租借地ニ適用セラ
ルベキコトヲ茲ニ宣言ス」

右通告ニ依リ前記條約ハ朝鮮、臺灣及關東州租借地ニ對シ昭和十年九月十一日ヨリ效力ヲ發生
ス

昭和十年七月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第五十二號

帝國政府ハ在英帝國代理大使ヲシテ英國政府ニ對シ昭和十年七月十一日左記宣言ヲ通報セシメ
タリ

「日本國政府ハ千九百三十年七月五日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル國際滿載吃水線條約
第二十一條ニ從ヒ右條約ガ朝鮮、臺灣及關東州租借地ニ適用セラレベキコトヲ茲ニ宣言ス」
右通告ニ依リ前記條約ハ朝鮮、臺灣及關東州租借地ニ對シ昭和十年九月十一日ヨリ效力ヲ發生
ス

昭和十年七月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第五十三號

昭和十年外務省令第八號外國旅券規則第十條ニ依リ同一旅券ヲ以テ數次往復シ得ベキ地ヲ左ノ
通定ム

外務省告示第五十二號及第五十三號

一九

昭和十年七月二十二日

外務大臣 廣田 弘毅

- 一、「ソヴィエト」聯邦極東地方
- 一、中華民國(同國へノ渡航ニハ旅券ノ必要ナキモ本人ノ希望ニ依リテハ之ガ下付ヲ妨グズ)
- 一、香港
- 一、佛領印度支那
- 一、暹羅國
- 一、海峽殖民地
- 一、馬來聯邦及非聯邦諸邦
- 一、英領印度(緬甸ヲ含ム)
- 一、「セイロン」
- 一、英領「ボルネオ」
- 一、比律賓群島
- 一、蘭領東印度

一、亞米利加合衆國及布哇

一、「カナダ」

一、中南米諸國及西印度諸島

◎外務省告示第五十四號

「エジプト」國外務大臣ハ昭和十年七月十八日在「アレキサンドリヤ」帝國總領事ニ對シ昭和五年三月十九日「カイロ」ニ於テ日本國及「エジプト」國代表者間ニ交換セラレタル公文ニ依ル通商暫定取極ヲ廢棄スル旨通告シタリ依テ右取極ハ昭和十年十月十八日ヨリ失效スベシ

昭和十年七月二十三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第五十五號

希臘國ハ昭和四年七月二十七日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ狀態改善ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年五月二十八日瑞西聯邦政府ニ寄託セリ右條約ハ希臘國ニ對シ批准書寄託ノ日ノ後六月即チ昭和十年十一月二十八日ヨリ效力ヲ發生スベシ(昭和十年七月九日附在本邦瑞西國特命全權公使通牒)

外務省告示第五十四號及第五十五號

外務省告示第五十六號及第五十七號

昭和十年七月二十四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第五十六號

南「アフリカ」聯邦ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ對スル同聯邦ノ批准書ヲ昭和十年五月三十日西班牙國政府ニ寄託セリ右批准ハ西南「アフリカ」委任統治地域ヲ包含ス（昭和十年七月十一日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒）
昭和十年七月二十四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第五十七號

今般在本邦「ソヴェト」社會主義共和國聯邦大使館ヨリ在本邦同國通商代表部大連支部發行書類ノ署名人タル同支部石油係主任「ゲンリフ、ヘイフツ」(Genrich Heifets)ハ歸國ノ爲爾今同支部ノ名ニ於テ前記書類ニ署名セサルヘキ旨七月二十二日附ヲ以テ通告アリタリ
昭和十年七月二十九日

外務大臣 廣田 弘毅

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

(一) 政治關係

○瑞西國「イラン」國間修好條約及居住條約（昭和十年六月十二日附）
（在瑞西堀田公使報告）

(二) 通商關係

○「パレスタイン」埃及國間通商取極（昭和十年六月二日附）
（在「アレキサンドリヤ」天城總領事報告）

○「ポルトガル」國丁抹國間通商暫定取極（昭和十年六月二十五日附）
（在「葡」隈部代理公使報告）

○「チッコスロヴァキア」國「ソ」聯邦間通商航海條約（昭和十年六月二十五日附）
（在「チ」小川臨時代理公使報告）

(三) 司法共助

○白耳義國「ニカラグア」國間ノ犯罪人引渡條約追加條約（昭和十年六月十七日附）
（在白有田大使報告）

(四) 交通關係

○船舶健全證書及同證書ニ對スル領事查證廢止ニ關スル協定及取極（昭和十年六月四日附）
（在「ソ」酒匂臨時代理大使報告）

○「チッコスロヴァキア」國和蘭國間國際航空輸送路開設ニ優スル協定（昭和十年六月四日附）
（在「チ」小川臨時代理公使報告）

條約彙報

第十卷
第八輯

(107)

外務省條約局

昭和十年八月三十一日編纂

條約彙報(第五十一號—第六十六號)

附錄

- 一、外務省告示(第五十八號—第七十四號)
- 二、諸外國間條約接受目錄(在外交館報告)

目次

條約彙報

- ◎條約彙報第五十一號 「ルーマニア」國ノ「成年婦女賣買禁止」ノ爲ノ國際條約」ニ對スル加入書寄託ノ件……………一頁
- ◎條約彙報第五十二號 「ルーマニア」國ノ「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………一
- ◎條約彙報第五十三號 「ハンガリー」國ノ「勞働者職業病補償ニ關スル條約(千九百三十四年改正)」ニ對スル批准登錄ニ關スル件……………二
- ◎條約彙報第五十四號 「ブルガリア」國ノ「最低賃銀決定制度ノ創設ニ關スル條約」ニ對スル批准登錄ニ關スル件……………二
- ◎條約彙報第五十五號 「オーストラリア」聯邦ノ「猥褻刊行物ノ流布及取引ノ禁止ニ關スル國際條約」ニ對スル加入書寄託ノ件……………三
- ◎條約彙報第五十六號 「諸威國」ノ「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………三
- ◎條約彙報第五十七號 「諸威國」ノ「成年婦女賣買禁止」ノ爲ノ國際條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………四

目次

二

- ◎條約彙報第五十八號 「ソヴェエト」 社會主義共和國聯邦ノ「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ノ留保附批准ニ對スル「モナコ」國及諸威國ノ回答ニ關スル件……………四
- ◎條約彙報第五十九號 「ルーマニア」國ノ「外國自動車ノ課税ニ關スル條約及附屬議定書」ニ對スル加入書寄託ニ關スル件……………五
- ◎條約彙報第六十號 「ルーマニア」國ノ「道路標識ノ統一ニ關スル條約」ニ對スル加入書寄託ニ關スル件……………五
- ◎條約彙報第六十一號 諸威國ノ「避難民ノ國際的地位ニ關スル條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………六
- ◎條約彙報第六十二號 「ソヴェエト」 社會主義共和國聯邦ノ「猥褻刊行物ノ流布及取引ノ禁止ニ關スル國際條約」ニ對スル加入登錄ノ件……………六
- ◎條約彙報第六十三號 「デンマーク」國ノ「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………七
- ◎條約彙報第六十四號 「オーストラリア」聯邦ノ「無國籍ノ場合ニ關スル議定書」「二重國籍ノ場合ニ於ケル兵役義務ニ關スル議定書及無國籍ニ關スル特別議定書」ニ對スル批准書及加入書寄託ノ件……………七
- ◎條約彙報第六十五號 「オーストラリア」聯邦ノ「船舶ノ滅失又ハ沈没ノ場合ニ於ケル失業ノ補償ニ關スル條約」ニ對スル批准登錄ノ件……………八
- ◎條約彙報第六十六號 和蘭國ノ「非工業的勞務ニ使用シ得ル兒童ノ年齡ニ關スル條約」ニ對スル批准登錄ニ關スル件……………九

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

- ◎外務省告示第五十八號 在本邦「ソ」聯邦通商代表部取引署名人ニ關スル件……………一一
- ◎外務省告示第五十九號 「ニュー、ジブランド」ノ「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約並ニ署名議定書」ニ對スル加入登錄ノ件……………一一
- ◎外務省告示第六十號 「アフガニスタン」國ノ「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約」ニ對スル加入登錄ノ件……………一二
- ◎外務省告示第六十一號 「ダンチッヒ」自由市ノ爲ニスル「ポーランド」國ノ「爲替手形及約束手形ニ關スル諸條約」ニ對スル加入書寄託ノ件……………一二
- ◎外務省告示第六十二號 中華民國ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………一三
- ◎外務省告示第六十三號 「アルガリア」國ノ「船舶ニ依リ運送セラレル重包裝貨物ノ重量標示ニ關スル條約」ニ對スル批准登錄ニ關スル件……………一四
- ◎外務省告示第六十四號 「ダンチッヒ」自由市ノ爲ニスル「ポーランド」國ノ「小切手ニ關スル諸條約」ニ對スル加入書寄託ニ關スル件……………一五
- ◎外務省告示第六十五號 日本國和蘭國間司法的解決、仲裁裁判及調停條約批准書交換ノ件……………一五
- ◎外務省告示第六十六號 「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………一六
- ◎外務省告示第六十七號 「ハンガリー」國ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………一六

目次

三

◎外務省告示第六十八號 「ポーランド」國ノ「第二回平和會議ニ於テ署名セラレタル諸條約」ニ對スル加入通報ノ件……………一七

◎外務省告示第六十九號 「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ノ「スピツメルゲン」ニ關スル條約ニ對スル加入通告ノ件……………一八

◎外務省告示第七十號 白耳義國及「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ノ「海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲ノ國際條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………一八

◎外務省告示第七十一號 「ホーストラリア」聯邦ノ「石炭夫又ハ火夫トシテ使用シ得ル年少者ノ最低年齢ヲ定ムル條約」及「海上ニ使用セラレル兒童及年少者ノ強制體格検査ニ關スル條約」ニ對スル批准登錄ノ件……………一九

◎外務省告示第七十二號 「ホーストラリア」聯邦ノ「海上ニ使用シ得ル兒童ノ最低年齢ヲ定ムル條約」ニ對スル批准登錄ノ件……………一九

◎外務省告示第七十三號 「エストニア」國ノ「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約」並ニ署名議定書」ニ對スル加入登錄ノ件……………二〇

◎外務省告示第七十四號 白耳義國ノ「國際滿載吃水線條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………二〇

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）……………二三

條約彙報

◎條約彙報第五十一號

「ルーマニア」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年六月六日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年六月二十七日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月七日

外務省條約局

◎條約彙報第五十二號

「ルーマニア」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年六月十九日國際聯盟事務局ニ寄託セリ右批准ハ署名ノ際「ルーマニア」國委員ノ爲シタル本件條約第九條ニ關スル留保ヲ包含ス（昭和十年七月八日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月七日

條約彙報第五十一號及第五十二號

◎條約彙報第五十三號

外務省條約局

「ハンガリー」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和九年六月「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十八回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「労働者職業病補償ニ關スル條約（千九百三十四年改正）」ニ對スル同國ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年六月十七日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ
本件條約ニ付テハ曩ニ昭和十年五月二十一日諾威國ノ批准登録アリタルニ付（彙報第四十一號參照）本件條約ハ第四條ノ規定ニ依リ右「ハンガリー」國ノ批准登録後十二月ニシテ效力ヲ發生スベシ（昭和十年七月三日國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月七日

外務省條約局

◎條約彙報第五十四號

「ブルガリア」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和三年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「最低賃銀決定制度ノ創設ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年六月四日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年六月二十九日附國際

聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月七日

外務省條約局

◎條約彙報第五十五號

「グレートブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國ハ大正十二年九月十二日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「猥褻刊行物ノ流布及取引ノ禁止ニ關スル國際條約」ニ對スル「オーストラリア」聯邦ノ加入書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右加入書ハ昭和十年六月二十九日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ
本件加入ハ「バプア」及「ノーフォーク」諸島ノ諸領域竝ニ「ニューギニア」及「ナウル」ノ委任統治地域ヲ包含ス（昭和十年七月十五日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月十日

外務省條約局

◎條約彙報第五十六號

諾威國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易

ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年六月二十六日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年七月十一日附國際聯盟事務總長通牒）
昭和十年八月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第五十七號

諾威國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年六月二十六日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年七月十五日附國際聯盟事務總長通牒）
昭和十年八月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第五十八號

「ツヴェイト」社會主義共和國聯邦ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ同條約第十一條ヲ留保シテ加入センコトヲ希望セル處「モナコ」國及諾威國ハ夫々昭和十年六月二十七日及二十八日附

ヲ以テ右留保ヲ受諾スル旨國際聯盟事務總長ニ通告セリ（昭和十年七月十五日附國際聯盟事務總長通牒）
昭和十年八月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第五十九號

「ルーマニア」國ハ昭和六年三月三十日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「外國自動車ノ課税ニ關スル條約及附屬議定書」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年六月十九日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年七月十一日附國際聯盟事務局總長通牒）
昭和十年八月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第六十號

「ルーマニア」國ハ昭和六年三月三十日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「道路標識ノ統一ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年六月十九日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年七月十一日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年八月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第六十一號

諾威國ハ昭和八年十月二十八日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「避難民ノ國際的地位ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年六月二十六日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ

本件批准ハ同國ガ署名ノ際爲セル同條約第二條第三項及第十四條ノ留保ノ下ニ爲サレタリ（昭和十年七月十一日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第六十二號

「ソヴェエト」社會主義共和國聯邦ハ大正十二年九月十二日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「猥褻刊行物ノ流布及取引ノ禁止ニ關スル國際條約」ニ對スル同聯邦ノ加入ヲ通告シ右加入ハ昭和十年七月八日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年七月二十日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月十五日

外務省條約局

◎條約彙報第六十三號

「デンマーク」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年七月十日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年七月二十五日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年八月二十一日

外務省條約局

◎條約彙報第六十四號

「グレートブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國ハ昭和五年四月十二日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル左記三議定書ニ對スル「オーストラリア」聯邦ノ批准書及加入書ヲ國際聯盟事務局總長ニ送付シ右批准書及加入書ハ昭和十年七月八日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ

無國籍ノ場合ニ關スル議定書（批准）

二重國籍ノ場合ニ於ケル兵役義務ニ關スル議定書（加入）

無國籍ニ關スル特別議定書（加入）

本件加入ハ「バブア」及「ノーフォーク」諸島ノ諸領域竝ニ「ニュー、ギニア」及「ナウル」ノ委任統治地域ヲ包含ス

尙右批准及加入ハ前記議定書ノ條項ニ依リ十ヶ國ノ聯盟國又ハ非聯盟國ノ批准書又ハ加入書ガ國際聯盟事務局ニ寄託セラレタル旨ヲ記載セル事務總長ニ依リ調製セラルベキ調書ノ日附後九十日ニシテ效力ヲ發生スベシ（昭和十年七月二十日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年八月二十二日

外務省條約局

◎條約彙報第六十五號

「オーストラリア」聯邦ハ國際聯盟事務局總長ニ對シ大正九年「ゼノア」ニ於テ開催セラレタル第二回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「船舶ノ滅失又ハ沈没ノ場合ニ於ケル失業ノ補償ニ關スル條約」ニ對スル同聯邦ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年六月二十八日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ尙右批准ハ「バブア」及「ノーフォーク」諸島ノ諸領域竝ニ「ニュー、ギニア」及「ナウル」ノ委任統治地域ヲ包含セズ（昭和十年七月二十三日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年八月二十二日

外務省條約局

◎條約彙報第六十六號

和蘭國ハ國際聯盟事務局總長ニ對シ昭和七年四月「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十六回國際労働總會ノ採擇ニ係ル「非工業的勞務ニ使用シ得ル兒童ノ年齢ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准ハ昭和十年七月十二日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年七月二十九日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年八月二十四日

外務省條約局

條約彙報附録

一、外務省告示

◎外務省告示第五十八號

今般在本邦「ソヴェト」社會主義共和國聯邦大使館ヨリ在本邦同國通商代表部函館支部發行書類ノ第一署名人タル同支部長「ティホン、イワノウイチ、カリーニン」(Tihon Ivanovich Kalinin)ハ自今前記書類ニ署名セザルベキ旨竝ニ右「ティホン、イワノウイチ、カリーニン」ハ運輸及備船ノ商取引ニ關シ在京同通商代表部ノ發行スル一切ノ契約書ニ第二署名ヲナスノ權限ヲ與ヘラレタル旨七月二十九日附ヲ以テ通告アリタリ(昭和八年九月七日附外務省告示第八十二號參照)

昭和十年八月二日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第五十九號

「ロンドン」駐在「ニュー、ジーランド」高級委員ハ昭和六年七月十三日「ジュネーヴ」ニ於テ署

外務省告示第五十八號及第五十九號

名セラレタル「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ加入ヲ國際聯盟事務總長ニ通告シ右加入ハ昭和十年六月十七日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年七月三日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月八日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第六十號

國際聯盟「アフガニスタン」國常置代表ハ昭和六年七月十三日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約」ニ對スル「アフガニスタン」國ノ加入書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右加入ハ昭和十年六月二十一日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年七月八日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月八日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第六十一號

「ポーランド」國政府ハ昭和五年六月七日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル左記三條約及條

約議定書ニ對スル加入書ヲ「ダンチッヒ」自由市ノ爲ニ昭和十年六月二十四日國際聯盟事務局ニ寄託セリ

- (イ) 爲替手形及約束手形ニ關シ統一法ヲ制定スル條約、同附屬書及條約議定書
 - (ロ) 爲替手形及約束手形ニ關シ法律ノ或抵觸ヲ解決スル爲ノ條約及條約議定書
 - (ハ) 爲替手形及約束手形ニ付テノ印紙法ニ關スル條約及條約議定國
- 尙爲替手形及約束手形ニ關シ統一法ヲ制定スル條約ノ批准ハ右條約ノ第二附屬書ノ第六條、第十條、第十三條、第十四條、第十五條、第十七條、第十九條及第二十條ニ掲ゲラルル留保ヲ條件トス（昭和十年七月八日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月九日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第六十二號

中華民國政府ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年六月五日西班牙國政府ニ寄託セリ
尙同國ハ右寄託ニ際シ關係國ノ同意ヲ求メズシテ左ノ一方的宣言ヲ爲シタリ

外務省告示第六十二號

「中華民國政府ハ外國及外國人ニ對シ中華民國政府ノ明白ナル同意無クシテ居留地、建築物、租借地、公使館地域、鐵道地帯及其ノ他ノ地帯内ニ於テ電信局、無線電信局ヲ設置シ又ハ通信ヲ行フ權利ヲ許與セズ又居留地又ハ前記ノ其ノ他一切ノ地帯ニ關シテハ本條約及同附屬ノ諸規則ノ如何ナル條項モ中華民國ノ主權ヲ明示的又ハ默示的ニ害スル様解釋セラレザルベキ旨茲ニ宣言ス」

(昭和十年七月十一日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒)

昭和十年八月十日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第六十三號

「ブルガリア」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和四年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十二回國際勞動總會ノ採擇ニ係ル「船舶ニ依リ運送セララルル重包裝貨物ノ重量標示ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年六月四日國際聯盟事務局ニ登錄セラレタリ(昭和十年六月二十九日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年八月十四日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第六十四號

「ポーランド」國政府ハ昭和六年三月十九日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル左記三條約及條約議定書ニ對スル加入書ヲ「ダンチヒ」自由市ノ爲ニ昭和十年六月二十四日國際聯盟事務局ニ寄託セリ

- (イ) 小切手ニ關シ統一法ヲ制定スル條約、同附屬書及條約議定書
- (ロ) 小切手ニ關シ法律ノ或抵觸ヲ解決スル爲ノ條約及條約議定書
- (ハ) 小切手ニ付テノ印紙法ニ關スル條約及條約議定書

尙小切手ニ關シ統一法ヲ制定スル條約ノ批准ハ右條約ノ第二附屬書ノ第六條、第十四條、第十五條、第十六條第二項、第十八條、第二十三條、第二十四條、第二十五條、第二十六條及第二十九條ニ掲ゲラルル留保ヲ條件トス(昭和十年七月十五日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年八月十四日

外務大臣 廣 田 弘 毅

◎外務省告示第六十五號

外務省告示第六十四號及第六十五號

昭和八年四月十九日「ヘーグ」ニ於テ帝國全權委員ガ和蘭國全權委員ト共ニ署名調印シタル日本國和蘭國間司法的解決、仲裁裁判及調停條約ハ昭和十年八月十二日「ヘーグ」ニ於テ批准書ノ交換ヲ了セリ

昭和十年八月十四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第六十六號

「グレートブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年五月二十九日西班牙國政府ニ寄託セリ（昭和十年七月二十三日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒）

昭和十年八月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第六十七號

「ハンガリー」國政府ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年六月十日西班牙國政府ニ寄託セリ（昭和十年七月二十三日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒）

十三日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒）

昭和十年八月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第六十八號

「ポーランド」國政府ハ明治四十年十月十八日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル左記條約ニ對スル同國ノ加入ヲ昭和十年五月二十八日和蘭國政府ニ通告セリ
開戦ノ際ニ於ケル敵ノ商船取扱ニ關スル條約
商船ヲ軍艦ニ變更スルコトニ關スル條約
戦時海軍力ヲ以テスル砲撃ニ關スル條約
「ジェネヴァ」條約ノ原則ヲ海戦ニ應用スル條約
海戦ニ於ケル捕獲權行使ノ制限ニ關スル條約

（昭和十年七月二十六日附在本邦和蘭國臨時代理公使通牒）

昭和十年八月十五日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第六十九號

「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ハ大正九年二月九日「パリ」ニ於テ署名セラレタル「スピッツベルゲン」ニ關スル條約ニ對スル同聯邦ノ加入ヲ昭和十年五月七日佛蘭西國政府ニ通告セリ（昭和十年七月二十四日附本邦駐劄佛蘭西國特命全權大使通牒）

昭和十年八月十七日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十號

白耳義國及「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ハ昭和四年五月三十一日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル「海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲ノ國際條約」ニ對スル批准書ヲ夫々昭和十年五月二十九日及同年七月二日「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ニ寄託セリ依テ右條約ハ白耳義國ニ對シ本年八月二十九日又「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ニ對シ同年十月二日ヨリ效力ヲ發生スベシ（昭和十年八月九日附在本邦英國大使館通牒）

昭和十年八月十九日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十一號

「オーストラリア」聯邦ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第三回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「石炭夫又ハ火夫トシテ使用シ得ル年少者ノ最低年齢ヲ定ムル條約」及「海上ニ使用セララルル兒童及年少者ノ強制體格検査ニ關スル條約」ニ對スル同聯邦ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年六月二十八日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ尙右二條約ノ批准ハ「バプア」及「ノーフォーク」諸島ノ諸領域竝ニ「ニュー、ギニア」及「ナウル」ノ委任統治地域ヲ包含セズ（昭和十年七月二十三日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月二十六日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十二號

「オーストラリア」聯邦ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正九年「ゼノア」ニ於テ開催セラレタル第二回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「海上ニ使用シ得ル兒童ノ最低年齢ヲ定ムル條約」ニ對スル同聯邦ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年六月二十八日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ尙右批准ハ「バプア」及「ノーフォーク」諸島ノ諸領域竝ニ「ニュー、ギニア」及「ナウル」ノ委任統

治地域ヲ包含セズ（昭和十年七月二十三日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月二十九日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十三號

「エストニア」國外務大臣ハ昭和六年七月十三日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「麻薬ノ製造制限及分配取締ニ關スル條約並ニ署名議定書」ニ對スル同國ノ加入ヲ國際聯盟事務總長ニ通告シ右加入ヲ國際聯盟事務總長ニ通告シ右加入ハ昭和十年七月五日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年七月二十九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年八月二十九日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十四號

白耳義國ハ昭和五年七月五日「ロンドン」ニ於テ署名セラレタル「國際滿載吃水線條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年五月二十九日「グレート、ブリテン」及北部「アイルランド」聯合王國政府ニ寄託セリ仍テ右條約ハ同國ニ對シ八月二十九日ヨリ效力ヲ發生スベシ（昭和十年

八月十五日附在本邦英國大使館通牒）

昭和十年八月二十九日

外務大臣 廣田 弘毅

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

(一) 政治關係

○「ポーランド」國境紛争解決ニ關スル條約（昭和十年七月五日附
在波伊藤公使報告）

(二) 通商關係

○西班牙國「エストニア」國間通商暫定協定（昭和十年七月附
在西青木公使報告）

○土耳其國「ブルガリア」國間通商協定（昭和十年七月十二日附
在土德川大使報告）

(三) 司法共助

○白耳義國英國間司法共助條約補足協定（昭和十年七月三日附
在白有田大使報告）

○英國「アメリカ」合衆國間犯罪人引渡條約（昭和十年七月六日附
在英松平大使報告）

○白耳義國「グアテマラ」國間犯罪人引渡追加條約（昭和十年七月二十四日附
在白有田大使報告）

(四) 交通關係

○白耳義國伊太利國間航空機堪航證明互認協定（昭和十年七月二十三日附
在白有田大使報告）

條約彙報

第十輯
第九卷

(108)

外務省條約局

昭和十年九月三十日編纂

條約彙報(第六十七號—第七十八號)

附錄

- 一、外務省告示(第七十五號—第八十二號)
- 二、諸外國間條約接受目錄(在外公館報告)

目次

條約彙報

- ◎條約彙報第六十七號 「ソヴェト」社會主義共和國聯邦ノ「道路標識ノ統一ニ關スル條約」ニ對スル加入通報ニ關スル件……………一頁
- ◎條約彙報第六十八號 「ソヴェト」社會主義共和國聯邦ノ「外國自動車ノ課税ニ關スル條約及附屬議定書」ニ對スル加入通報ニ關スル件……………一
- ◎條約彙報第六十九號 希臘國ノ「常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書」ノ選擇條項ニ關スル同國ノ受諾宣言ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………二
- ◎條約彙報第七十號 佛蘭西國ノ「道路標識ノ統一ニ關スル條約」ノ「アルジェー」ヘノ適用通告登錄ノ件……………二
- ◎條約彙報第七十一號 「イラーク」國ノ「電力ノ通過傳送ニ關スル條約及署名議定書」ニ對スル加入書寄託ニ關スル件……………三
- ◎條約彙報七十二號 「チエコスロヴァキア」國ノ「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………三
- ◎條約彙報第七十三號 「ハンガリー」國ノ「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル批准書寄託ニ關スル件……………三

目次

- ◎條約彙報第七十四號 千九百三十年ノ「ディフテリア」血清ニ關スル國際條約」ニ對スル「チエフ
コスロヴァキア」國ノ批准書寄託通知ノ無効ニ關スル件……………四
- ◎條約彙報第七十五號 「キユバ」國ノ「農業勞働者ノ結社及組合ノ權利ニ關スル條約」及「農業ニ
於ケル勞働者災害補償ニ關スル條約」ニ對スル批准登錄ニ關スル件……………四
- ◎條約彙報第七十六號 奧地利國ノ「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル批
准書寄託ノ件……………五
- ◎條約彙報第七十七號 佛蘭西國ノ「俘虜ノ待遇ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ條約」ニ
對スル批准書寄託ノ件……………五
- ◎條約彙報第七十八號 「エティオピア」國ノ第二回「ヘーグ」平和會議諸條約中「輕氣球上ヨリ投
射物及爆裂物ノ投下ヲ禁止スルコトニ關スル宣言」ニ對スル加入通告ノ件……………六

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

- ◎外務省告示第七十五號 「カイロ」ニ於テ署名セラレタル「萬國郵便條約」及關係諸約定ニ對ス
ル批准通報及批准書寄託ニ關スル件……………七
- ◎外務省告示第七十六號 和蘭國ノ「爲替手形及約束手形ニ關スル諸條約」ノ蘭領印度及「キユラ
サオ」ヘノ適用登錄ニ關スル件……………八
- ◎外務省告示第七十七號 「ソヴェト」社會主義共和國聯邦ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル批
准書寄託ノ件……………九

- ◎外務省告示第七十八號 佛蘭西國ノ「船舶ニ依リ運送セラルル重包裝貨物ノ重量標示ニ關スル
條約」ニ對スル批准登錄ニ關スル件……………九
- ◎外務省告示第七十九號 在獨逸國「ステッテン」帝國名譽領事館昇格ニ關スル件……………一〇
- ◎外務省告示第八十號 「ヴァティカン」市ノ「文學的及美術的著作物保護ニ關スル「メルヌ」條
約」ニ對スル加入通告ニ關スル件……………一〇
- ◎外務省告示第八十一號 奧地利國ノ「船舶ニ依リ運送セラルル重包裝貨物ノ重量標示ニ關スル
條約」ニ對スル批准登錄ニ關スル件……………一一
- ◎外務省告示第八十二號 「キユバ」國ノ「農業ニ使用シ得ル兒童ノ年齢ニ關スル條約」ニ對スル
批准登錄ニ關スル件……………一一

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）……………一三

條約彙報

◎條約彙報第六十七號

「ソヴェエト」社會主義共和國聯邦ハ昭和六年三月三十日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「道路標識ノ統一ニ關スル條約」ニ對スル同聯邦ノ加入ヲ國際聯盟事務總長ニ通報シ國際聯盟事務局ハ右加入書ヲ昭和十年七月二十三日附ヲ以テ受領セリ（昭和十年八月二日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年九月三日

外務省條約局

◎條約彙報第六十八號

「ソヴェエト」社會主義共和國聯邦ハ昭和六年三月三十日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「外國自動車ノ課税ニ關スル條約及附屬議定書」ニ對スル同聯邦ノ加入ヲ國際聯盟事務局總長ニ通報シ國際聯盟事務局ハ右加入書ヲ昭和十年七月二十三日附ヲ以テ受領セリ（昭和十年八月二日附國際聯盟事務局總長通牒）

條約彙報第六十七號及第六十八號

昭和十年九月三日

外務省條約局

◎條約彙報第六十九號

希臘國ハ大正九年十二月十六日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「常設國際司法裁判所規程ニ關スル署名議定書」ノ選擇條項ニ關スル同國ノ受諾宣言（客年十一月一日附條約彙報第五十一號參照）ニ對スル批准書ヲ昭和十年七月十九日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年八月二日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年九月三日

外務省條約局

◎條約彙報第七十號

佛蘭西國政府ハ昭和六年三月三十日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「道路標識ノ統一ニ關スル條約」ヲ其ノ第六條第二項ニ基キ「アルジェリア」ニモ適用スル旨通告シ右通告ハ昭和十年七月二十二日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年八月三日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年九月七日

外務省條約局

◎條約彙報第七十一號

「イラーク」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十二年十二月九日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「電力ノ通過傳送ニ關スル條約及署名議定書」ニ對スル同國ノ加入ヲ通告シ右加入書ハ昭和十年八月二日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年八月十二日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年九月十日

外務省條約局

◎條約彙報第七十二號

「チェコスロヴァキア」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ右批准書ハ昭和十年七月二十七日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ（昭和十年八月十二日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年九月十日

外務省條約局

◎條約彙報第七十三號

條約彙報第七十一號、第七十二號及第七十三號

「ハンガリー」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年八月十二日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年八月十七日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年九月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第七十四號

昭和五年八月一日「バリ」ニ於テ署名セラレタル「ドイツテリア」血清ニ關スル國際條約」ニ對スル「チエッコスロヴァキア」國ノ批准書寄託ニ關スル佛國政府ノ通知ハ無效ト認メラレ度キ旨同國政府ヨリ通報アリタリ（條約彙報第十輯第七卷第四十二號參照）（昭和十年八月二十七日附佛國駐劄佐藤特命全權大使報告）

昭和十年九月二十一日

外務省條約局

◎條約彙報第七十五號

「キューバ」國ハ國際聯盟事務局總長ニ對シ大正十年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第三回國際勞

働總會ノ採擇ニ係ル「農業労働者ノ結社及組合ノ權利ニ關スル條約」及「農業ニ於ケル労働者災害補償ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通告シ右批准ハ何レモ昭和十年八月二十二日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年八月二十九日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年九月二十日

外務省條約局

◎條約彙報第七十六號

奧地利國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年八月二十六日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年九月三日附國際聯盟事務局總長通牒）

昭和十年九月二十六日

外務省條約局

◎條約彙報第七十七號

佛蘭西國ハ「俘虜ノ待遇ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年八月二十一日瑞西聯邦政府ニ寄託セリ右條約ハ佛蘭西國ニ對シ批准書寄託ノ日ノ後六月

即チ昭和十一年二月二十一日ヨリ效力ヲ發生スベシ（昭和十年九月十九日附在本邦瑞西國特命全權公使通牒）

昭和十年九月三十日

外務省條約局

◎條約彙報第七十八號

「エテ、オビア」國ハ明治四十年十月十八日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル第二回平和會議諸條約中「輕氣球上ヨリ投射物及爆裂物ノ投下ヲ禁止スルコトニ關スル宣言」ニ對スル同國ノ加入方ヲ昭和十年八月二日和蘭國政府ニ通告セリ（昭和十年九月十四日附在本邦和蘭國臨時代理公使通牒）

昭和十年九月三十日

外務省條約局

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第七十五號

昭和九年三月二十日「カイロ」ニ於テ署名セラレタル（イ）「萬國郵便條約」、（ロ）「價格表記ノ書狀及箱物ニ關スル約定」、（ハ）「小包郵便物ニ關スル約定」、（ニ）「郵便爲替ニ關スル約定」及（ホ）「郵便振替ニ關スル約定」ニ對スル左記各國ノ批准通報ハ夫々左記日附ヲ以テ「エジプト」國政府ニ爲サレタリ

國名	批准通報又ハ批准書寄託ノ日附
西班牙國	昭和十年四月二十四日
「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦	同
「ハンガリー」國	四月二十六日
「チエッコスロヴァキア」國	五月一日
「ヴェネズエラ」國	五月五日
	五月十三日

白耳義國「コンゴ」

(イ)及(ロ) 同 五月二十三日

印度 (イ、(ロ)及(ハ)) 同 六月二日

「フィンランド」國 (イ、(ロ)、(ハ)及(ニ)) 同 七月四日

(昭和十年七月十三日附「エジプト」國外務大臣通牒)

昭和十年九月十日

外務大臣 廣田 弘毅

遞信大臣 岡田 啓介

◎外務省告示第七十六號

和蘭國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和五年六月七日「ジュネーヴ」ニ於テ締結セラレタル左記三條約及條約議定書ヲ蘭領印度及「キュラサオ」ニ適用スル旨通告セリ

(イ) 爲替手形及約束手形ニ關シ統一法ヲ制定スル條約及條約議定書

(ロ) 爲替手形及約束手形ニ關シ法律ノ或牴觸ヲ解決スル爲ノ條約及條約議定書

(ハ) 爲替手形及約束手形ニ付テノ印紙法ニ關スル條約及條約議定書

前記ニ地域ニ對スル右諸條約ノ適用ハ本年七月十六日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ(昭和

十年八月三日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年九月十一日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十七號

「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦政府ハ昭和七年十二月九日「マドリッド」ニ於テ署名セラレタル「國際電氣通信條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年六月十五日西班牙國政府ニ寄託セリ(昭和十年九月五日附在本邦西班牙國臨時代理公使通牒)

昭和十年九月十二日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十八號

佛蘭西國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和四年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十二回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「船舶ニ依リ運送セララル重包裝貨物ノ重量標示ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通告セリ右批准ハ昭和十年七月二十九日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ(昭和十年八月十七日附國際聯盟事務總長通牒)

外務省告示第七十七號及第七十八號

外務省告示第七十九號及第八十號

昭和十年九月十四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第七十九號

昭和十年九月七日在獨逸國「ステッテン」帝國名譽領事館ヲ名譽總領事館ニ昇格セリ

昭和十年九月十四日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第八十號

「ヴァティカン」市ハ昭和十年七月十九日附ヲ以テ瑞西聯邦政府ニ對シ千九百八年十一月十三日「ベルリン」ニ於テ及千九百二十八年六月二日「ローマ」ニ於テ改正セラレタル文學的及美術的著作物保護ニ關スル千八百八十六年九月九日ノ「ベルヌ」條約ニ加入方ヲ通告シ右加入ハ昭和十年九月十二日ヨリ效力ヲ發生セリ

尙「ヴァティカン」市ハ國際事務局ノ經費分擔ニ關シテハ第六等ニ列セラレ度キ旨瑞西聯邦政府ニ通告シタリ（昭和十年九月六日附在本邦瑞西國公使館通牒）

昭和十年九月十七日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第八十一號

奧地利國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ昭和四年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第十二回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「船舶ニ依リ運送セラルル重包裝貨物ノ重量標示ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通報シ右批准ハ昭和十年八月十六日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年八月二十九日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年九月二十六日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第八十二號

「キューバ」國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第三回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「農業ニ使用シ得ル兒童ノ年齢ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准ヲ通告シ右批准ハ昭和十年八月二十二日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ（昭和十年八月二十九日附國際聯盟事務總長通牒）

外務省告示第八十一號及第八十二號

昭和十年九月二十六日

外務大臣 廣田 弘毅
外務省告示第八十二號
昭和十年九月二十六日
外務大臣 廣田 弘毅
外務省告示第八十二號
昭和十年九月二十六日

二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）

（一）政治關係

- ◎白耳義國獨逸國間ノ或種國境事件審査委員會設置ニ關スル協定（昭和十年八月二十二日附）
（在白有田大使報告）
- ◎佛領印度支那ト其ノ隣接中國地方トニ關スル佛國ト中國トノ關係ヲ規定スル條約
（昭和十年八月三十日附）
（在北平若杉參事官報告）

（二）通商關係

- ◎「ラトヴィア」國「リヌアニア」國間通商條約及「クリアリング」協定（昭和十年四月二十四日附）
（在「ラ」佐久間代理公使報告）
- ◎西班牙國「エストニア」國內通商暫定協定（昭和十年七月附）
（在西青木公使報告）
- ◎佛蘭西國「ハンガリー」國間商業支拂決濟協定（昭和十年八月六日附）
（在佛佐藤大使報告）
- ◎瑞典國「リヌアニア」國間「クリアリング」協定（昭和十年八月十二日附）
（在瑞典白鳥公使報告）
- ◎英國羅馬尼亞國間商業上ノ支拂ニ關スル協定（昭和十年八月十二日附）
（在英藤井代理大使報告）
- ◎瑞典國「ニュー、ジールランド」間通商暫定取極（昭和十年八月十二日附）
（在瑞典白鳥公使報告）
- ◎瑞典國希臘國間煙草協定（昭和十年八月十二日附）
（在瑞典白鳥公使報告）

- ◎白耳義國獨逸國間支拂協定 (昭和十年八月二十日附) (在白有田大使報告)
 - ◎瑞典國伊太利國間通商取極並ニ兩國間支拂決濟協定 (昭和十年八月二十八日附) (在瑞典白鳥公使報告)
 - ◎伊太利國羅馬尼國間支拂補足協定 (昭和十年九月五日附) (在羅藤田公使報告)
 - ◎英國「ポーランド」國間通商協定 (昭和十年九月十九日附) (在英藤井代理大使報告)
 - ◎「ソ」聯邦諸外國間通商條約及其ノ他經濟協定 (昭和十年九月二十日附) (在「ソ」大田大使報告)
- (三) 司法共助
- ◎英國奧地利國間犯罪人引渡條約追加協定 (昭和十年八月十六日附) (在英藤井代理大使報告)
 - ◎英國奧地利國間犯罪人引渡條約追加協定 (昭和十年八月十六日附) (在英藤井代理大使報告)
 - ◎英國瑞西國間犯罪人引渡條約附屬協定 (昭和十年八月十八日附) (在英藤井代理大使報告)
 - ◎英國「チエッコスロヴァキア」國間簡易訴訟手續ニ關スル協定 (昭和十年八月二十六日附) (在英藤井代理大使報告)
 - ◎英國「イラク」國間民事及商事訴訟手續ニ關スル協定 (昭和十年九月九日附) (在英藤井代理大使報告)
- (四) 交通關係
- ◎「エストニア」國瑞典國間航空條約 (昭和十年八月二日附) (在「ラ」佐久間代理公使報告)
 - ◎獨逸國蘇聯邦間小包郵便物交換ニ關スル協定 (昭和十年八月二十二日附) (在獨井上代理大使報告)

(五) 勞働關係

- ◎第十九回國際勞働會議條約案及勸告案 (昭和十年九月二十四日附) (在壽府橫山總領事報告)

(六) 雜

- ◎英國芬蘭國間滿載吃水線證明書相互承認ニ關スル協定 (昭和十年九月二日附) (在英藤井代理大使報告)
- ◎英國獨逸國間滿載吃水線證明書相互承認ニ關スル協定 (昭和十年九月二日附) (在英藤井代理大使報告)
- ◎教育映畫ノ普及ヲ容易ナラシムル國際協約 (昭和十年九月十七日附) (在英藤井代理大使報告)

條約彙報

第十輯
第十卷

(109)

外務省條約局

昭和十年十月三十一日編纂

條約彙報(第七十九號—第九十號)

附錄

- 一、外務省告示(第八十三號—第九十六號)
- 二、諸外國間條約接受目錄(在外公館報告)

目次

條約彙報

◎條約彙報第七十九號 丁抹國ノ「工業的企業ニ於ケル週休ノ適用ニ關スル條約」ニ對スル批准登錄ノ件……………一頁

◎條約彙報第八十號 「オーストラリア」聯邦ノ爲ノ英國ノ「國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲ノ條約」及「追加議定書」ニ對スル批准書寄託ノ件……………一

◎條約彙報第八十一號 英國政府ノ「國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲ノ條約追加議定書」ニ付テノ宣言ニ關スル件……………二

◎條約彙報第八十二號 「ニカラガア」國ノ「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………三

◎條約彙報第八十三號 「ラトヴィア」國ノ「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………三

◎條約彙報第八十四號 和蘭國ノ「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………三

◎條約彙報第八十五號 「ラトヴィア」國ノ「海上信號ニ關スル協定」ニ對スル加入書寄託ノ件……………四

◎條約彙報第八十六號 「ラトヴィア」國ノ「定位置ニ在ラザル有看守燈船ニ關スル協定」ニ對スル加入書寄託ノ件……………五

◎條約彙報第八十七號 「ラトヴィア」國ノ「捕鯨取締ニ關スル條約」ニ對スル加入書寄託ノ件……………五

目次

目次

二

- ◎條約彙報第八十八號 「ラトヴィア」國ノ「國際紛争ノ平和的處理ニ關スル一般議定書」ニ對スル加入書寄託ノ件……………六
- ◎條約彙報第八十九號 「アメリカ」合衆國ノ兵器、彈藥及軍用器材ノ國際取引取締ニ關スル條約ニ對スル批准通告ノ件……………六
- ◎條約彙報第九十號 「エチオピア」國ノ「毒瓦斯及「バクテリア」ノ戰時使用禁止ニ關スル議定書」ニ對スル加入通告ノ件……………七

條約彙報 附 錄

一、外務省告示

- ◎外務省告示第八十三號 「エチオピア」國ノ「戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ狀態改善ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ「ジュネーヴ」條約」ニ對スル加入通告ノ件……………九
- ◎外務省告示第八十四號 「エチオピア」國ノ第一回「ヘーグ」平和會議諸條約中ノ二宣言ニ對スル加入通告ノ件……………九
- ◎外務省告示第八十五號 「エチオピア」國ノ第二回「ヘーグ」平和會議諸條約中ノ十一條約ニ對スル加入通告ノ件……………一〇
- ◎外務省告示第八十六號 佛蘭西國ノ「戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ狀態改善ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ「ジュネーヴ」條約」ニ對スル批准書寄託ノ件……………一一
- ◎外務省告示第八十七號 蘇聯邦通商代表部取引第二署名人任命ノ件……………一二
- ◎外務省告示第八十八號 「ハイティ」國ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル加入書寄託ノ件……………一二

- ◎外務省告示第八十九號 蘇聯邦通商代表部大阪支部長歸國ニ關スル件……………一三
- ◎外務省告示第九十號 佛蘭西國ノ「鐵道ノ國際制度ニ關スル條約及規程並ニ署名議定書」ニ對スル批准書寄託ノ件……………一三
- ◎外務省告示第九十一號 在「ホルトガル」國「オホルト」帝國名譽領事館開館ノ件……………一四
- ◎外務省告示第九十二號 日本國及「エジプト」國間通商暫定取極ノ失效ニ關スル件……………一四
- ◎外務省告示第九十三號 蘇聯邦通商代表部輸入總務部主任歸國ニ關スル件……………一五
- ◎外務省告示第九十四號 和蘭國ノ「爲替手形及約束手形ニ關シ統一法ヲ制定スル條約」ノ蘭領印度及「キエラサオ」ニ對スル留保附適用通告ノ件……………一五
- ◎外務省告示第九十五號 英國政府ノ南「ローデシア」ノ「國際電氣通信條約」ニ對スル加入通告ノ件……………一五
- ◎外務省告示第九十六號 「エストニア」國ノ「海上ニ於ケル人命ノ安全ノ爲メノ國際條約」ニ對スル加入通告ノ件……………一六
- 二、諸外國間條約接受目錄（在外公館報告）……………一七

目次

三

條約彙報

◎條約彙報第七十九號

丁抹國ハ國際聯盟事務總長ニ對シ大正十年「ジュネーヴ」ニ於テ開催セラレタル第三回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル「工業的企業ニ於ケル週休ノ適用ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ送付シ右批准ハ昭和十年八月三十日國際聯盟事務局ニ登録セラレタリ

尙右批准ハ「グリーンランド」ヲ含マズ（昭和十年九月十三日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年十月十日

外務省條約局

◎條約彙報第八十號

英國ハ昭和四年十月十二日「ワルソー」ニ於テ署名セラレタル「國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲メ條約及追加議定書」ニ對スル「オーストラリア」聯邦ノ爲メ批准書ヲ昭和十年八月一日「ポーランド」國政府ニ寄託セリ

右條約及追加議定書ニ對スル「オーストラリア」聯邦ノ加入ハ昭和十年八月一日ヨリ九十日後ニ

シテ效力ヲ發生スベシ
尙右批准ハ左記領域ヲ包含ス

「バブア」

「ノーフォーク」島

「ニュー、ギニア」及「ナウル」ノ委任統治地域

(昭和十年九月二十一日附在本邦「ポーランド」國公使館通牒)

昭和十年十月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第八十一號

英國外務省ハ昭和四年十月十二日「ワルソー」ニ於テ署名セラレタル「國際航空輸送ニ關スル或種規定ノ統一ノ爲ノ條約追加議定書」ガ右條約ノ一部ヲ構成スル旨及其ノ結果トシテ右條約ニ加入スル一切ノ國家ハ自動的ニ追加議定書ノ規定ヲ受諾スル旨昭和十年三月二十七日宣言セリ
仍テ左ニ掲グル英國政府ノ通告ハ前記條約及追加議定書ノ兩者ヘノ加入トシテ解釋セラルベシ
昭和九年十一月二十日附通告(條約彙報第十輯第一卷第二號)

昭和九年十二月三日附通告(同第八號)

昭和十年一月三日附通告(同第二卷第十二號)

(昭和十年九月二十一日附在本邦「ポーランド」國公使館通牒)

昭和十年十月十二日

外務省條約局

◎條約彙報第八十二號

「ニカラグ」共和國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「教育映畫ノ國際流通ヲ容易ナラシムル爲ノ條約」ノ批准書ヲ昭和十年九月七日國際聯盟事務局ニ寄託セリ(昭和十年九月二十一日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年十月二十四日

外務省條約局

◎條約彙報第八十三號

「ラトヴィア」國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年九月十七日國際聯盟事務局ニ寄託セリ(昭和十

年十月一日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年十月二十九日

外務省條約局

◎條約彙報第八十四號

和蘭國ハ昭和八年十月十一日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「成年婦女賣買禁止ノ爲ノ國際條約」ニ對スル蘭領印度、「スリナム」及「キュラサオ」ヲ包含スル同國ノ批准書ヲ國際聯盟事務總長ニ送付シ同批准書ハ昭和十年九月二十日國際聯盟事務局ニ寄託セラレタリ(昭和十年十月一日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年十月二十九日

外務省條約局

◎條約彙報第八十五號

「ラトヴィア」國ハ昭和五年十月二十三日「リスボン」ニ於テ署名セラレタル「海上信號ニ關スル協定」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年九月十七日國際聯盟事務局ニ寄託セリ(昭和十年十月一日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年十月二十九日

外務省條約局

◎條約彙報第八十六號

「ラトヴィア」國ハ昭和五年十月二十三日「リスボン」ニ於テ署名セラレタル「定位置ニ在ラザル有看守燈船ニ關スル協定」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年九月十七日國際聯盟事務局ニ寄託セリ(昭和十年十月一日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年十月二十九日

外務省條約局

◎條約彙報第八十七號

「ラトヴィア」國ハ昭和六年九月二十四日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「捕鯨取締ニ關スル條約」ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年九月十七日國際聯盟事務局ニ寄託セリ(昭和十年十月一日附國際聯盟事務總長通牒)

昭和十年十月二十九日

外務省條約局

◎條約彙報第八十八號

「ラトヴィア」國ハ「國際紛争ノ平和的處理ニ關スル一般議定書」ノ第四十三條ノ規定ニ依リ同議定書ノ一切ノ規定ニ對スル同國ノ加入書ヲ昭和十年九月十七日國際聯盟事務局ニ寄託セリ（昭和十年十月一日附國際聯盟事務總長通牒）

昭和十年十月二十九日

外務省條約局

◎條約彙報第八十九號

「アメリカ」合衆國ハ大正十四年六月十七日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「兵器、彈藥及軍用器材ノ國際取引取締ニ關スル條約」ヲ本年六月二十一日ニ批准シ右ノ旨ヲ去ル七月八日佛蘭西國政府ニ通告セリ
尙「アメリカ」合衆國ハ右通告書ニ於テ左ノ留保ヲ批准書寄託調書中ニ挿入セラレ度旨要請セリ
「アメリカ」合衆國ニ關シテハ本條約ガ白耳義國、英帝國、「チェッコスロヴァキア」國、佛蘭西國、伊太利國、日本國、瑞典國及「ソヴィエト」社會主義共和國聯邦ニ付實施セラルベキトキノ外ハ其ノ效力ヲ生ゼザルベシ

右「アメリカ」合衆國ノ留保條件ガ満足セラレザル限り同國ノ批准ハ本條約第四十一條所定ノ批准數ニ算入セラレザルベシ（昭和十年八月二十四日附及同月三十日附佛蘭西國外務省通牒）

昭和十年十月三十一日

外務省條約局

◎條約彙報第九十號

「エチオピア」國ハ大正十四年六月十七日「ジュネーヴ」ニ於テ署名セラレタル「毒瓦斯及「バクテリア」ノ戰時使用禁止ニ關スル議定書」ニ對スル無留保加入ヲ昭和十年九月十八日佛蘭西國政府ニ通告セリ（昭和十年九月二十日附佛蘭西國外務省通牒）

昭和十年十月三十一日

外務省條約局

條約彙報附錄

一、外務省告示

◎外務省告示第八十三號

「エチ、オビア」國ハ「戰地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ状態改善ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ「ジュネーヴ」條約」ニ對スル同國ノ加入ヲ昭和十年七月十五日瑞西聯邦政府ニ通告セリ右加入ハ昭和十一年一月十五日ヨリ效力ヲ生ズベシ（昭和十年八月十四日附在本邦瑞西國特命全權公使通牒）

昭和十年十月二日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第八十四號

「エチ、オビア」國ハ明治三十二年七月二十九日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル第一回平和會議諸條約中ノ左記ニ宣言ニ對スル同國ノ加入方ヲ昭和十年八月九日和蘭國政府ニ通告セリ
窒息セシムヘキ瓦斯又ハ有毒質ノ瓦斯ヲ散布スルヲ唯一ノ目的トスル投射物ノ使用ヲ各自ニ

外務省告示第八十三號及第八十四號

（Faint, mostly illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page. Some legible fragments include dates like '昭和十年十月二日' and '昭和十年八月十四日'.)

禁止スル宣言

外包硬固ナル彈丸ニシテ其ノ外包中心ノ全部ヲ蓋包セス若ハ其ノ外包ニ截刻ヲ施シタルモノノ如キ人體内ニ入テ容易ニ開展シ又ハ扁平ト爲ルヘキ彈丸ノ使用ヲ各自ニ禁止スル宣言
(昭和十年九月十四日附在本邦和蘭國臨時代理公使通牒)

昭和十年十月三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第八十五號

「エティオピア」國ハ明治四十年十月十八日「ヘーグ」ニ於テ署名セラレタル第二回平和會議諸條約中ノ左記十一條約ニ對スル同國ノ加入ヲ昭和十年八月二日和蘭國政府ニ通告セリ
國際紛争平和的處理條約
開戦ニ關スル條約
陸戦ノ法規慣例ニ關スル條約
陸戦ノ場合ニ於ケル中立國及中立人ノ權利義務ニ關スル條約
開戦ノ際ニ於ケル敵ノ商船取扱ニ關スル條約

商船ヲ軍艦ニ變更スルコトニ關スル條約

自動觸發海底水雷ノ敷設ニ關スル條約

戦時海軍力ヲ以テスル砲撃ニ關スル條約

「ジュネヴ」條約ノ原則ヲ海戦ニ應用スル條約

海戦ニ於ケル捕獲權行使ノ制限ニ關スル條約

海戦ノ場合ニ於ケル中立國ノ權利義務ニ關スル條約

(昭和十年九月十四日附在本邦和蘭國臨時代理公使通牒)

昭和十年十月三日

外務大臣 廣田 弘毅

◎外務省告示第八十六號

佛蘭西國ハ「戦地軍隊ニ於ケル傷者及病者ノ状態改善ニ關スル千九百二十九年七月二十七日ノ「ジュネヴ」條約」ニ對スル同國ノ批准書ヲ昭和十年八月二十一日瑞西聯邦政府ニ寄託セリ右條約ハ佛蘭西國ニ對シ批准書寄託ノ日ノ後六月即チ昭和十一年二月二十一日ヨリ效力ヲ發生スベシ(昭和十年九月十九日附在本邦瑞西國特命全權公使通牒)